

平成 27 年度 調査研究のまとめ



兵庫県高等学校教育研究会工業部会

調査研究委員会

目 次

| | |
|--|----|
| 巻 頭 言 | 2 |
| 兵庫県高等学校教育研究会工業部会校 | 3 |
| 第 1 部 各校調査のまとめ | 4 |
| I. 「総合的な学習の時間」について | 4 |
| 1 平成 27 年度「総合的な学習の時間」の実施状況について | 4 |
| 2 平成 27 年度「総合的な学習の時間」を実施している学校 | 5 |
| 3 課題研究のテーマについて | 10 |
| II. 学校設定教科・科目について | 15 |
| III. 実習の実施状況について | 19 |
| IV. 平成 28 年度入学生徒の教育課程について | 28 |
| V. 学校評価活動について | 31 |
| VI. インターンシップについて | 33 |
| 1 実施状況 | 33 |
| VII. オープンハイスクールの実施状況について | 34 |
| VIII. 高校生ふるさと貢献活動について | 36 |
| IX. 工業系の学科における平成 27 年度特色ある教育課程推進事業にかかる特別非常勤講師の活用について | 42 |
| X. 「ひょうご匠の技」探求事業の導入について | 44 |
| 1 事業を実施した学科・科目・時間数・内容・資格 | 44 |
| XI. くくり募集について | 46 |
| 1 くくり募集の実施状況 | 46 |
| 2 くくり募集をしている科について | 47 |
| 3 くくり募集を実施していない学校、及びくくりから除外されている科について | 51 |
| 第 2 部 調査結果のまとめと分析 | 56 |
| I. 「総合的な学習の時間」について | 56 |
| II. 学校設定教科・科目について | 56 |
| III. 実習の実施状況について | 57 |
| IV. 平成 28 年度入学生徒の教育課程について | 57 |
| V. 平成 27 年度進路状況について | 57 |
| VI. 学校評価活動について | 59 |
| VII. インターンシップについて | 59 |
| VIII. オープンハイスクールの実施状況 | 59 |
| IX. 高校生ふるさと貢献活動 | 59 |
| X. 平成 27 年度特色ある教育課程推進事業にかかる特別非常勤講師の活用について | 59 |
| XI. ひょうご匠の技探求事業の導入について | 60 |
| XII. くくり募集について | 60 |

巻 頭 言

工業部会調査研究委員会

理事 平田 靖久

(尼崎市立尼崎双星高等学校長)

理事 古溝 茂

(神戸市立神戸工科高等学校長)

「県立高等学校教育改革第二次実施計画」において、少子化に伴い、平成33年度の兵庫県内の中学校卒業生数が、平成26年度と比較して約7,000人減少し、県内の公立高等学校の学級数が、平成27年度と比較して約115学級減少することが見込まれると記載されています。このような事態への対応は急務であると思われます。

工業科では、地域産業を担う実践的な工業技術者の育成と工業の役割や重要性を理解し、ものづくりの心や実践的な技能を身に付け、地域経済を支える「地域の担い手」として地域や企業の求めるニーズの多様化や加速するグローバル化に対応できるスペシャリストの育成を目指しています。また、平成26年度からは兵庫工業高等学校と姫路工業高等学校の2校を工業科の拠点校に位置づけ、「拠点工業高校によるものづくり技術・技能習得事業」の中で、両校に整備した先端技術機器を活用し、企業技術者等による工業分野の先端技術を習得させる指導を実施しています。

私達、工業高校教育関係者は“明日のものづくりのプロ”を養成するべく様々な教育内容の工夫をしています。教育の質保全と向上は一つの学校だけでなしえるものではなく、お互いの情報交換と切磋琢磨で可能になるものです。

本調査研究委員会は県下の工業教育の活性化のため、最新の資料収集、分析・研究を行ってきました。調査項目は、「総合的な学習の時間」の実施状況をはじめ、学校設定教科・科目、実習の実施状況、資格の取得に関わる単位認定、教育課程、進路状況、学校評価活動、インターンシップの実施状況、オープンハイスクールの実施状況、高校生ふるさと貢献活動の実施状況、特別非常勤講師の活用、「ひょうご匠の技」探究事業の実施状況、くくり募集等多岐にわたり、その結果を各学校に資するようにしています。

本年度も各学校のご協力をいただき、報告集をまとめました。ご多用のところ、真摯に回答いただきましたことに感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

つきましては、本冊子『調査研究のまとめ』を工業部会、各種委員会での資料と合わせて活用いただきますようお願いいたします。今後とも忌憚のないご意見や要望を本委員会にお寄せいただければ幸いに存じます。

兵庫県高等学校教育研究会工業部会校

<全日制>

- 1) 兵庫県立相生産業高等学校 (機械・電気)
- 2) 兵庫県立尼崎工業高等学校 (機械・電気・電子・建築)
- 3) 尼崎市立尼崎双星高等学校 (ものづくり機械・電気情報)
- 4) 兵庫県立小野工業高等学校 (機械・金属工業・電子)
- 5) 神戸市立科学技術高等学校 (機械工学・電気情報工学・都市工学・科学工学)
- 6) 兵庫県立篠山産業高等学校 (機械・電気・土木)
- 7) 兵庫県立飾磨工業高等学校 (機械工学・健康科学工学・電気工学・IT工学・
エネルギー環境工学)
- 8) 兵庫県立洲本実業高等学校 (機械・電気)
- 9) 兵庫県立龍野北高等学校 (電気情報システム・環境建設工学・総合デザイン)
- 10) 兵庫県立東播工業高等学校 (機械・電気・建築・土木)
- 11) 兵庫県立豊岡総合高等学校 (電機応用工学・環境建設工学)
- 12) 兵庫県立西脇工業高等学校 (機械・電気・工業化学・情報繊維・総合技術)
- 13) 兵庫県立姫路工業高等学校 (機械・電気・工業化学・デザイン・溶接・
電子機械)
- 14) 兵庫県立兵庫工業高等学校 (建築・都市環境工学・デザイン・総合理化学・
機械工学・電気工学・電子工学・情報技術)
- 15) 兵庫県立武庫荘総合高等学校 (総合)
- 16) 神戸村野工業高等学校 (機械・電気・情報技術・機械電子)

<定時制・多部制>

- 17) 兵庫県立相生産業高等学校 (機械)
- 18) 尼崎市立尼崎工業高等学校 (機械・電気)
- 19) 兵庫県立小野工業高等学校 (機械)
- 20) 兵庫県立神崎工業高等学校 (機械・電気)
- 21) 神戸市立神戸工科高等学校 (工業技術)
- 22) 兵庫県立神戸工業高等学校 (機械・電気・建築・情報技術)
- 23) 尼崎市立琴ノ浦高等学校 (工業機械系列・工業電気系列)
- 24) 兵庫県立飾磨工業高等学校 (基礎工学)

第 1 部 各校調査のまとめ

I. 「総合的な学習の時間」について

1 平成 27 年度「総合的な学習の時間」の実施状況について

| | | | 「総合的な学習の時間」実施単位数 | | | |
|-------------|------|-------------------|------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| | | | 3 単位 | 0 単位 (課題研究で 3 単位代替) | 1 単位 (課題研究で 2 単位代替) | 2 単位 (課題研究で 1 単位代替) |
| 全 | 相生産 | 全科 | | ○ | | |
| | 県尼工 | 全科 | | | ○ | |
| | 尼双星 | ものづくり機械科 電気情報科 | | ○ | | |
| | 小野工 | 全科 | | ○ | | |
| | 神科技 | 全科 | | ○ | | |
| | 篠山産 | 全科 | | | | ○ |
| | 飾磨工 | 全科 | | | ○ | |
| | 洲本実 | 全科 | | ○ | | |
| | 龍野北 | 工業全科 | | ○ | | |
| | 東播工 | 全科 | | ○ | | |
| | 豊岡総 | 全科 | | ○ | | |
| | 西脇工 | 全科 | | ○ | | |
| | 姫路工 | 全科 | | ○ | | |
| | 兵庫工 | 全科 | | ○ | | |
| | 武庫総 | 総合学科 | ○ | | | |
| 村野工 | 工業全科 | | | ○ | | |
| 定 ・ 多 | 相生産 | 機械科 | | ○ | | |
| | 市尼工 | 全科 | | 実施せず | | |
| | 小野工 | 機械科 | | | ○ | |
| | 神崎工 | 機械科 電気科 | | | ○ | |
| | 神工科 | 工業技術科 | | ○ | | |
| | 神戸工 | 全科 | | ○ | | |
| | 琴ノ浦 | 普通科 | ○ | | | |
| | 飾磨工 | 基礎工学科 1・2 部 | | | ○ | |
| 基礎工学科 3 部 | | | ○ | | | |

2 平成 27 年度「総合的な学習の時間」を実施している学校

(1) 実施学科、単位数等

| | | 実施学科 | 実施単位数 | 実施 学年 | 曜日何校時 | 担当教員数 |
|-------------|------|---------------|-------|----------------|-----------|------------------|
| 全 | 県尼工 | 全学科 | 1 | 1 | 火曜 5 校時 | 13 |
| | 篠山産 | 全科 | 1 | 1 | 水曜日 5 校時 | 15 |
| | | | 1 | 2 | 水曜日 5 校時 | 9 |
| | 飾磨工 | 全科 | 1 | 1 | 月曜 6 校時 | 40 |
| | 武庫総 | 総合学科 | 1 | 2 | 金曜 4 校時 | 20 |
| | | | 2 | 3 | 月曜 5、6 校時 | 25 |
| 村野工 | 工業全科 | 1 | 2 | 課外体験学習 集中実施 | 21 | |
| 定 ・ 多 | 小野工 | 機械 | 1 | 3 | 火曜 2 校時 | 3 |
| | | | | 2 (三修制) | 木曜 0 校時 | 1 |
| | 神崎工 | 全科 | 1 | 3 | 水曜 3 校時 | 8 |
| | 琴ノ浦 | 全科 | 3 | 1 | 火水 345 校時 | 総合機械 6 総合電気 7 |
| | 飾磨工 | 基礎工学 1・2 部 | 1 | 1 | 火曜日 5 校時 | 15 |

(2) 講座名、内容等

| | 講座名 | 具体的な内容 |
|-------------|--|---|
| 県尼工 | 選科ガイダンス | 各学科の特徴や学習内容の説明 |
| | 進路講話等 | 就職・進学に向けての説明 |
| | 資格取得 | 計算技術検定3級 情報技術検定3級 |
| 篠山産 | 進路探求 | <ul style="list-style-type: none"> ・着こなし講座 ・キャリア講演 ・職業レディネスト ・進路アンケート ・基礎学力の定着 ・各種検定、資格取得に向けて |
| | 進路設計 | <ul style="list-style-type: none"> ・1分間スピーチ ・面接指導 ・職業ガイダンス ・インターンシップの事前および事後指導 ・インターンシップ発表会 |
| 飾磨工 (全) | 世界の名作を読む | 学校の図書館にある世界的な文学作品を読み、各自で読書カードを作成し、自身の読書世界を広げる。 |
| | 創作活動に親しむ | 短歌・俳句の創作活動や、小論文の執筆活動などを行う。 |
| | コンターワーク | 地形図作業を通して地図の見方や活用の仕方を学ぶ |
| | サッカー | サッカーの基本を学ぶ。 |
| | 不思議探究 | 生活の中の不思議を数学的な視点から解決していきます。 |
| | 職業について知ろう | 様々な仕事の内容や必要な資格などを学び、自分の就職時の参考にする。 |
| | 植物と生活 | アロマセラピーや園芸(こけ玉づくり など)をします。 |
| | 刻字 | 自分の書きたい語句を筆で書き、セラミックボードの板に彫刻刀で刻ります。 |
| | 将棋 | 日本古来の文化である将棋に親しむ |
| | マナーアップ | 高校生としてのマナー、社会人のマナー、食事のマナー、冠婚葬祭時のマナー、手紙の書き方、敬語など今後役に立つマナーを学ぶ。 |
| | 天声人語 | 天声人語の書写をします。新聞を読んだり書写をしたりして社会的な知識を養います。 |
| | 防災 | 防災について学び、地域の防災を考える。 |
| | 工業製品と産業 | 身近にある工業製品を分解し、機構を学びます。また、部品一つ一つの製造元を調べ、産業構造について考えます。 |
| | 日本の工業について考える | インターネット検索で日本の工業技術の歴史や開発製品について調べる。日本の技術・技能のすばらしさを再認識する。 |
| 日本経済の将来を考える | 日本経済は、国内の社会状況のみならず世界各国の社会情勢・政治体制などに大きく左右される。資料を参考にしながら、将来の日本経済について考える。 | |

| | | 講座名 | 具体的な内容 | |
|------------|---------------------|---|---|---|
| 飾磨工 (全) | | 自動車の学習 | 自動車の雑学や、エンジンの構造を学ぶ | |
| | | 計算技術検定2級合格に向けて | 計算技術検定2級合格を目指す。 | |
| | | 機械加工法の学習 | 工作機械の構造や金属加工法などについて学ぶ。 | |
| | | 基礎製図の学習 | 基礎製図検定の問題行い力をつける | |
| | | 電子回路 | ブレッドボードを用い電子部品の特性を調べ、理解する。 | |
| | | 電気工事 | 電気工事の実技をマスターすることを目標とする。 | |
| | | 山を中心とした自然と人のつながり | 山と高原の地図を読み解く。山で使用するギアを考察し活用方法について考え、環境保全を重視した使用法を学ぶ。 | |
| | | 船舶の信号とロープワーク | 船舶で使用する、手旗信号、旗りゅう信号、モールス信号とロープワーク、鉄道の信号について学習します。 | |
| | | ライフワーク | ディスカッションなどを利用し、人生設計を立てる。 | |
| | | ギター理論 | 簡単な音楽理論をふまえた演奏を練習します。 | |
| | | さあ！キャリアアップをしよう | ワープロ、表計算、データベース、文書デザイン、ホームページ、プレゼンテーション、パソコンスピード認定等の受検申込から合格までを体験する。 | |
| | | NBAから学ぼう | バスケットボールの試合を見て、ルールを憶えよう | |
| | | ITパスポート資格取得 | ITパスポートに合格する為の講座です | |
| | | 科学の大実験 | 身の回りの物で実験しよう。 | |
| | 武庫総 二年次 (1単位) | | 針金アート製作 | 銅線を加工して、モビールやメモスタンドなど自由な発想で作品を作る。(廃棄銅線の再利用) |
| | | | 危険物取扱者の学習 | 国家資格である危険物取扱者乙種第4類にむけて学習します |
| | | 道徳教育 | 日本の伝統文化、工業技術、偉人を学び、我が国と郷土を愛し、誇りを持ち、社会に貢献する心を養います。 | |
| | | ジュニアティーチャーズ | 教育について体験的に学習する。このテーマは大学生の教育実習で取り組む内容と似ている。丁寧な準備と何回にもわたる授業練習を積み重ね2月に小学校で実際に授業をさせていただく。 | |
| | | 動画制作 | 動画で誰に何を伝えるか、その目的を探ることが研究課題。目的を探し、適切な手法を選ぶ。実際に動画制作をし、発表することを目標に取り組む。 | |
| | 歴史ゼミ | 世界史、日本史の人物、遺跡、戦い等について研究・考察する。 | | |
| | データ分析 | データの分析するための手法を学ぶ。 アンケートを作ったり、自分自身で実験したりしてデータを集めて分析するのが目標です。 | | |
| | 観光マップをつくらう | 住んでいるところの地域を自分が理解するために、住んでいる地域の観光マップをつくる。 自分の住んでいる地域のよいところを、他者に分かりやすく説明できるようにする。 | | |

| | | 講座名 | 具体的な内容 |
|------------|--------------------------|--|--|
| 武庫 絵 | 三年次 (2単位) | インテリア製品の製作 (木材加工) | インテリア製品の製作に取り組む。 木材を利用した作品製作等、アクセサリから実用的な製品まで創意工夫をこらしたデザインを考え製作する。 |
| | | 金属製品の製作 (切削加工) | 工作機械(旋盤、フライス盤、ボール盤)を使って、金属製品を加工する。 |
| | | ジュニアティー チャレンジャー | 教育について体験的に学習する。このテーマは大学生の教育実習で取り組む内容と似ている。丁寧な準備と何回にもわたる授業練習を積み重ね、9月に小学校で実際に授業をさせていただく。 |
| | | 熱気球 & ボランティア | 浮力の計算から設計、制作、実演まで、熱気球に挑戦。 ボランティア活動も参加。 |
| | | N検に挑戦 | 日々のニュースや新聞記事に興味・関心を持ち、N検(ニュース時事能力検定)の資格取得を目指す。論文は、興味・関心のあるニュースや新聞記事を題材に作成する。 |
| | | 児童文学を読もう、楽しもう | 赤ちゃん絵本・昔話・童話・ファンタジー・ライトノベル……。読んで楽しみ、その楽しさを子どもたちに伝えられることを目指す。 |
| | | P検にチャレンジ! | P検(ICTプロフィシエンシー検定)準2級合格を目指す。 |
| 村野工 | 野外体験学習 | 3泊4日で北海道におけるファーム体験学習 | |
| 小野工 (定) | 総合学習 | 作文、学力向上、グループ討議など | |
| 神崎工 | 沖縄探究 | 沖縄県の歴史について調べまとめる | |
| 琴ノ浦 | 総合機械 | 旋盤・溶接の体験実習 | |
| | 総合電気 | 電気工事・電気計測の基礎体験 | |
| | 総合商業 総合国語 | 該当教科の基礎基本 | |
| | 総合社会 総合理科 | | |
| | 総合英語 総合数学 | | |
| 飾磨工 (多) | ニュース・時事に強くなろう | 新聞の見方を学び、現代日本や世界で起こっている出来事を学び深めます。 | |
| | ペーパークラフト | 切り絵で色々なペーパークラフトの作品を造る。 | |
| | トレーニング科学 実践 | 体を動かしてトレーニングすることにより、健康な体を作れるよう、科学的な視点から活動する。 | |
| | トレーニング理論 実践 | | |
| | Another English World | 洋画を楽しく鑑賞しながら、英語力をアップする。 | |

| | 講座名 | 具体的な内容 |
|------------|------------------|-------------------------------------|
| 飾磨工 (多) | 日本の工業について考える | 工業技術の歴史や開発製品をインターネットで調べる |
| | マナーを身に付けよう！ | 和室での日本的な振る舞いについて学習する。 |
| | ものづくり | 各種作品(風車、キーホルダー、ナット・ボルト人形など)の製作。 |
| | 手仕上げによる、ものづくり | 実習等で生じた廃材を使用して、手仕上げによるものづくりをする。 |
| | 電線で工作 | 廃材の電線を使っていろいろなものを作る。 |
| | 製図に取り組もう | 製図の楽しさを学習する。 |
| | 竹細工 | 竹を細工し、工夫してものづくりする。 |
| | Wordをこなそう | パソコン操作の基礎知識とWordの使い方を学ぶ。 |
| | 情報の分析方法を考えよう | 表計算ソフト「Excel」の使いかたを学ぶ。 |
| | プレゼンテーションの達人になろう | 「PowerPoint」を学び、プレゼンテーション技術の向上を目指す。 |

3 課題研究のテーマについて

| | 学科 | テーマ |
|------------|-------------|--|
| 相生産 (全) | 機械 | 銅鐸復元・家の模型・競技用ロボット・制御・溶接技術・車いす修理 ボランティア・機械加工「旋盤」・鋳造と機械加工技術・情報技術・ 動画作成 |
| | 電気 | エコ電カー・ロボット製作・イベントゲーム製作・通信機製作・LED 時計製作・モーターを使用した工作 |
| 県尼工 | 機械 | 締太鼓製作、機械製図、内燃（自動車整備コンテスト）、木材加工、 旋盤・フライス技能検定、ロボット製作、資格取得、溶接技術（溶接 コンテスト・溶接によるものづくり） |
| | 建築 | インテリア・パース、コンペ（3D・CGなど）、模型（船の模型） イラストレーター、木工、測量 |
| | 電気 | モーターの研究とエコデン、通信について、制御について、電子回路 応用製作、ものづくり電気工事、発電について、資格取得 |
| | 電子 | 電子工作、リモコン式ロボットの製作、自走式ロボットの製作、 3DCG、2足歩行ロボットの製作、アプリケーションソフトの作成 |
| 尼双星 | ものづくり 機械 | 木工芸、自動車全般について、レーザー加工機の活用、CADによる 作図、溶接作品製作 |
| | 電気情報 | 計測制御とプログラミング、電気の資格、自動制御、電気応用、電気 工事とマイコンカー、情報技術 |
| 小野工 (全) | 金属工業 | 地域貢献とものづくりの研究、ロボットの量産計画の研究、階段昇降 運搬車の製作に関する研究、機能ウエイトトレーニングの製作に関する 研究、機械加工の研究、各種工業材料を利用したものづくりの研究 |
| | 機械 | 競技用ロボットの研究・製作 2班、旋盤技能検定、ボランティア CAM・MCを使用した作品制作、工作機械を使用し作品制作 |
| | 電子 | 「自走式ロボットの製作」（ポケコン制御によるライントレーサー）、 工作教室と中高連携事業、『Arduino』を用いた温度・湿度・気圧計の 製作、発泡スチロールの船の製作、シューティングゲームの作成、マイ コンカーの製作でマイコンカーラリー大会へ、LED バーサライト の製作、エネルギー変換学習で自転車で発電しよう等 |
| 神科技 | 機械工学 | 2足歩行ロボット、リモコンロボット、CADの研究、福祉と環境のもの づくり、CAD、CAM研究、自動車メカニズム、溶接技術の研究、 メカトロ工作、資格取得、機械加工、エコデン製作 |
| | 電気情報工 学 | マイコンカー製作、エコデンカー製作、3D CAD、情報技術者試験 研究、電気工事試験研究、シーケンス制御によるエレベータの制御、 インバータ製作、競技用ロボット製作、電気工事（アンプ、スピーカー の製作）、電気工事の部品の扱い方の展示物製作、プログラミング、 Linux、電験3種受験対策、パソコン作品製作 |
| | 都市工学 | 左官研究、コンクリートカヌーの製作、環境防災(地下水利用システ ム整備工事)、総合治水模型の制作、建築デザイン、建築施工ー内装 工事ー、家具デザイン、家具の病院、木工製作、デザイン、資格取得、 測量、橋梁模型作成 |
| | 科学工学 | アゾ染料の製造と性質検査、マルチメディア（画像処理トリックア ートアハ）、機械加工による作品の製作、電子工作（二足歩行ロボットの 製作）、水の浄化装置の製作、いろいろな色のザリガニ、ザリガニ 変色、メダカ繁殖、酒づくり、ビールづくり、羽根のない扇風機、飛 行物体、温たま製作器、イライラ棒、コイン鉄砲 |

| | 学科 | テーマ |
|------------|-----------|--|
| 篠山産 | 機械 | <ul style="list-style-type: none"> ・技能検定3級(普通旋盤作業・マシニングセンタ作業)の取得 ・ロボット製作(リモコン式) ・鋳造等各種機械工作による作品の製作 ・溶接作業等による作品の製作(おもしろ自転車、朝礼台等) |
| | 電気 | <ul style="list-style-type: none"> ・家電修理 ・電気電子工作(スピーカ、ロボット等) ・ものづくり(電気工事) ・各種照明の製作 |
| | 土木 | <ul style="list-style-type: none"> ・工作教室の実施 ・田んぼアート ・各種校内整備 ・各種競技会への参加 (フェロセメントカヌー大会・ものづくり大会(測量競技会)) ・青少年のための科学の祭典への参加 ・高校生マイクロ水力発電アイデアコンテストへの参加 |
| 飾磨工 (全) | 機械工学 | CAD、ペン立ての製作、フライス盤加工、溶接技術、NC工作、旋盤加工技術木組みで箱を作ろう、竹細工、自動制御 |
| | 健康科学工学 | 展示販売作品、ロボットの製作、運動部関連機器の製作、部活動への寄贈作品、寄贈作品の製作、部活動機器の修理 |
| | 電気工学 | 電気製作、ものづくりと電気、電子部品を用いた工作、電気関係の資格に挑戦、小型風力発電機の製作、電子回路、制御回路の工作、VBによるソフト作成 |
| | IT工学 | OS及び校内Webサイトの構築、音響装置の製作、シーケンス制御を用いたカウンランプの製作、リモコンで動くおもちゃの製作、シーケンス制御を用いた野球盤の製作、コンピュータゲームの製作、小学校出張講座 |
| 洲本実 | エネルギー環境工学 | カフェインの抽出についての研究、金属イオンと炎色反応の研究 ものづくりコンテストを目指して: EDTAによる水の硬度測定技術の向上 化学と農業: 高吸水性高分子を使用した保水と作物の成長関係の研究 山陽特殊製鋼株式会社の協力のもと 金属材料分析の研究 エネルギー関連の研究: 太陽エネルギーの利用の研究 ロボット製作: リモコン操縦式ロボットの製作 |
| | 機械 | 機械加工、鋳造、溶接、製図コンクール、ものづくり、ロボット製作、マシニングを用いたものづくり、出前工作教室、コンピュータ応用(商業科と共通で) パソコン教室、洲本実Webページ作成 |
| 龍野北 | 電気 | 電気工作、教材作成、電子工作、風力発電、CAD、電気工事 |
| | 電気情報システム | マイコンカー&電気工作、高輝度LEDの研究、資格ものづくり、プロジェクトマップ、ロボットの製作、模擬会社を作ろう、アーク溶接を用いたものづくり、実習装置づくり、コンクリートカヌーの製作、セキュリティシステムの研究 |
| | 環境建設工学 | 造園、建物改修、治水模型、コンペ、造形 |
| 龍野北 | 総合デザイン | 皮革 皮革の服・カバン制作 CG アニメーション・映像制作 陶芸 陶芸の基礎と応用 染織 染めと織り イラスト マンガ、イラストの制作 木工 木材を用いて日用品を制作 |

| | 学科 | テーマ |
|-----|--------|--|
| 東播工 | 機械 | 旋盤加工、車いす修理、溶接（修理・修繕を含む）、自動車整備、CAD、メカニック、NC加工、ロボット技術 |
| | 電気 | ソーラー散水システムの製作、おもしろ工作（自動シャボン玉製造機など）、太陽熱エネルギーの研究、電気系学習教材の製作、災害支援の研究、モデルロケットの製作、電子工作、Arduioを使った気温、湿度、大気圧測定、センサーライトの製作、インテリア照明の製作 |
| | 建築 | 通年型インターンシップ「高砂市立図書館」、コンペ班「建築設計競技出品作品の制作」、模型班「建築模型の制作」、建築大工班「東屋の建築」、木材加工班「オリジナル木工品の開発」 |
| | 土木 | 高校生ものづくり競技大会（測量競技の部）、橋梁模型の製作とコンペ、コンクリートカー製作の発表会と漕艇大会、現場実習、校内整備、総合治水対策模型の製作と地域で発表 |
| 豊岡総 | 環境建設工学 | 総合治水模型、コンクリートカー、CAD、木工工作 |
| | 電機応用工学 | 機械系ものづくり（ロボット・卓上野球盤他）、電気系ものづくり（電子工作・スピーカー製作他）、コンピュータ（flash：動画作成編集） |
| 西脇工 | 機械 | 技能検定（旋盤）、綿菓子機製作、自転車スタンド製作、ハードルの台車製作、トンボかけの製作、傘立ての製作、審判台の製作、ペダルミニ車の製作、三輪車の製作、扇風機の製作、リヤカーの製作、担架の製作、車いすの製作、ロッキングチェアの製作、折り畳みテーブルの製作、本棚の製作、木製ブランコの製作、コンピュータを活用したゲーム製作、卒業アルバム製作 |
| | 電気 | ものづくりコンテストに挑戦、3DCADから3D作品の製作マイコンカーの製作、エレベータ模型の製作、小型発電機の製作、LEDで光るクリスマスツリーの製作、野球盤の製作、ミニプロジェクトマッピング、ミュージックミラーボールの製作、相撲ロボットの製作、手書きアニメーション、雪の結晶オブジェの製作、光ファイバーアート |
| | 工業化学 | バイオエタノールの製造・評価、ブドウ糖による燃料電池の製作・評価、人工ルビーの製造、ガラス細工でコースターをつくる、トンボ玉づくり、染色、石鹼作り、酵母、ソーラークッカー（クリーンエネルギー）、水質調査、リサイクルでものづくり（ペットボトルや布などの廃材利用による製品づくり、マジックホイールをつくる、古紙の再利用）、入浴剤 |
| | 情報・繊維 | コアランナー、虹蛇、Musical Knowledge Tester、計算叩き、でいきだんでん、Armament Kern、N.S.A、Skr、チョイスピト、The future Standard、Fuu! Fuu! Fuu!、Principessa、LINE ERASER、ストップ！！びっくらガチャポン、すくーるあーる、マナペディア、Gbk、韓国旅行、チェッカータイマー、falling disappear、Eeny、meeny、miny、moe!、Let' s send a present |
| | 総合技術 | 自然の力、水と生命、生物と環境のつながり、レゴブロックロボットのプログラミングの活用、自然力活用術、クリーンエネルギーと環境、エレキギター&アンプ、掃除ロボットの製作、輪投げロボットの製作、マイコンカーの製作、二足歩行ロボットの製作、ブレイブボードの製作、リモコン式ロボットの製作、スターリングエンジンの製作・応用、プラネタリウムの製作、スチームエンジンボートの製作 |

| | 学科 | テーマ |
|-----|--------|--|
| 姫路工 | 機械 | ものづくりとふれあい、機械工作、5軸加工に挑戦、機械加工、リモコン協議ロボットの製作及び競技大会への参加、充実備品作り、CADにおける図面作成、おもちゃ病院、自動車整備、木工旋盤による製作 |
| | 電気 | 一人一テーマにチャレンジ、電気応用の研究、コンピュータ応用、電気電子の応用、電子計測制御の研究、モータ制御の研究 |
| | 工業化学 | 環境化学、家庭のサイエンスを考える、合成・分析しよう、ケミカルバイオロジー |
| | デザイン | 木工、陶芸の研究、CGについて、3次元CADシステムの研究、絵画技法の研究 |
| | 溶接 | モニュメントの制作、溶接技術を応用した加工法の研究、ものづくりにチャレンジ、レーザー加工によるものづくり |
| | 電子機械 | 自動加工（マシニングセンター）の研究、3Dモデリングの研究、電子回路の研究、PLC（シーケンサー）の研究、2足歩行ロボットの研究、AVR（制御用コンピュータ）の研究、プリント基板の研究 |
| 兵庫工 | 建築 | 卒業設計制作に伴う、設計製図、模型制作、パース制作の技法を習得および発表に関するプレゼンテーションについての研究 |
| | 機械工学 | 3輪バイクの製作、綿菓子機の製作、学校環境の整備（備品類の修理、運動部機器の修理、製作）、自動たこ焼き器の製作、技能検定チャレンジ |
| | 電気工学 | 電気工事に関する研究、製図コンクールに向けての研究、自然エネルギーの調査・研究、ロボットの製作・研究、電力に関する研究、電気に関する研究電子回路の製作・研究 |
| | 総合理化学 | リニアモーターカーの制作、ホバークラフトの製作、導電性ポリマー、食品中のビタミンCの定量、干物から骨格標本の制作、発光細菌の培養、プラナリアの研究 |
| | 都市環境工学 | 情報機器を活用したプログラミングと3Dレーザスキャナを活用した地形観測と解析等、校内整備に関する工事を通しての土木施工技術の研究、橋の研究と模型制作と橋梁模型コンテストへの挑戦、コンクリートカヌーの製作と研究・競技会への挑戦、総合治水事業「シュミレータ製作」と防災擁壁の作成と防災学習 |
| | デザイン | 各生徒個人によるテーマ設定を行い、研究・製作・発表を行う、平面作品製作・立体像家物製作・アニメーション制作・アパレル作品など |
| | 電子工学 | 赤外線リモコンカーの製作・障害物を検知して自動的に停止する車の製作、スピーカーの製作・シングルボードコンピュータRaspberruy Piの研究、技能検定への取り組み・ジオラマ製作 |
| | 情報技術 | モーションキャプチャー、リャプロジェクト、サーバ、ネットワーク構築、2足歩行ロボットの製作、4足歩行ロボットの製作、マイコンカーの製作、エレベータの製作、2Dアクションゲームの制作、横スクロールアクションゲームの制作、デスクトップミュージック、クレイアニメ |
| 武庫総 | 総合学科 | ①機械 ②溶接 ③電気 ④自動車 ⑤インテリア（5コース）で実施 |
| 村野工 | 機械 | 内燃機関の研究、機械加工製品の製作、手作業の基本研究、CAD製図、マシニングセンター作業、鋳物によるものづくり、パソコンソフトの活用研究、ボイラーの構造と取り扱いに関する研究、木工製品の製作、製図・トレースの応用研究、第二種電気工事士、工業数理の応用、溶接作業、危険物取扱者、技能検定（前期：機械保全3級、後期：機械検査3級）、からくり機構 |
| | 電気 | 電気工事技術の習得、電気自動車、木工「シェルフ蛍光灯」、コンピュータ「3DCG作成」、電気回路「プリント基板」、モーター「リニアモーター」、電子工作「二足歩行ロボット」、電気機器「モーター」、パソコン操作 |

| | 学科 | テーマ |
|--------|----------|---|
| 村野工 | 情報技術 | ボトルシップの製作、LinuxでのWebプログラミング、マイコン入門、ゲーム・デジタルアート作成、コンピュータの各種設定と仮想化、3DCGアニメーション作成、Androidアプリケーション作成、リレーコイルを用いた電子工作、Webアプリケーション作成 |
| | 機械電子 | 面白ロボットの製作、電気溶接作業、機械加工、機械語の学習、PICの活用、プログラミング、電子部品を用いた工作、電気工事、ロボット製作、Nゲージのシーケンス制御 |
| 相生産(定) | 機械 | 金属加工(溶接、旋盤) 野球用ネット、コマの製作 金属加工(溶接) 朝礼台の製作 金属加工 安全標識の製作 |
| 小野工(定) | 機械 | ものづくり(木工): 材料に木材を用いて棚や机、おもちゃなどを作製 ものづくり(鉄工): 材料に鋼材等を用いてプリンター台などを作製 資格取得: 就職に必要な資格の取得に向けての学習 卒業アルバム作成: 卒業アルバムを自分たちで作製するために、画像処理方法や写真の撮影方法などを学習 |
| 神崎工 | 機械 | 豆ジャッキの作成、太鼓の作製、ロボット作製、CAD、音楽作成 |
| | 電気 | 自動制御、パソコン演習、応用電気工事、ロボット制御、プログラム |
| 神工科 | 工業技術 | エコデッカー、電気工事、機械工作、木工、CGアート、CAD・CAM、2足歩行ロボット、マイコンカー、鋳造 |
| 神戸工 | 建築 | 設計図面製作(建築設計競技図面) |
| | 機械 | 溶接、CAD、旋盤(I)、旋盤(II) |
| | 電気 | 竹あかり、(竹ランプ)、ドローン、マイコンカー製作、電子工作 |
| | 情報技術 | ハードウェア、ソフトウェア、電子工作、HPの作成、資格取得 |
| 飾磨工(多) | 基礎工学1・2部 | ものづくりとふれあい活動、切削加工を用いた手仕上げ加工、普通旋盤技能検定3級資格取得、機械製図とCAD、手仕上げ作業によるものづくり、木工クラフト、製図に取組もう、電気系スペシャリスト、技能検定電気機器組立(シーケンス制御)に取組もう、Arduino電子工作、アイロイド端末のソフトウェア開発、科学技術対決、アクア時計をつくる、手作りせっけん |
| | 基礎工学3部 | 檻の中のサイコロ作成、ロボット製作、マイコンを使った物づくり、火造(鍛造、溶接断)と修理、シーケンス制御、ものづくりラインとレースカーの製作、HP製作、パソコンでの物づくり、アプリケーション製作、廃材のリサイクル、機械制御 |

II. 学校設定教科・科目について

| | 学科名 | 科目名 | 単位数 | 履修学年 | 内容 |
|------------|---------------|-------------|-----|--|---|
| 相生産 (全) | 機械 | 機械科スペシャル | 2 | 3 | CAD・旋盤・情報 |
| | 電気 | 電気技術 | 2 | 3 | 電気系の資格取得を目指す学習 |
| 県尼工 | 機械 | 交通機械 | 2 | 2 | ①人と交通機械 ②自動車・電気・飛行機等交通機械の原理 ③自動車・ソーラーカーの構造 |
| | 電気 | パワーエレクトロニクス | 2 | 3 | ①電力用半導体素子の理解 ②電子回路と制御方法・パワーエレクトロニクスの活用方法 |
| | 建築 | 建築デザイン | 2 | 2 | ①建築の構造計画や意匠計画 ②具体的な現代建築の調査研究や分析 |
| 小野工 (全) | 金属工業 | 工業数学 | 2 | 2 | 工業分野での計算について、数学的な内容と関連付けて学習する。 |
| | | ソフトウェア利用技術 | 2 | 3 | 主にエクセルの演習 |
| | 電子 (電気技術系) | ロボット工学 | 2 | 3 | ロボットの構成要素や構成、ロボットの運動力学、ロボットの制御方法について学習する。 |
| 神科技 | 機械工学 | ロボット工学 | 2 | 3 | 玩具ロボットの基本から学習し、アームの機構・運動・制御などの基本的な知識と技術を学ぶ |
| | 電気情報工学 | パワーエレクトロニクス | 2 | 3 | 電力技術における電力用半導体素子によるエネルギーの変換・制御に関する技術を学ぶ |
| | | デジタル回路 | 2 | 3 | デジタル回路の働きやパルス回路の仕組み等を学習し、関連するコンピュータのハードウェア技術を学習する。 |
| | 都市工学 | 環境とリサイクル | 2 | 3 | 環境保全と資源保護のためのリサイクル等について学ぶ。 |
| | | 都市工学 | 2 | 1 | 土木・建築などの都市の建設に関する概論、及び都市計画について学習する。 |
| | | 都市防災 | 2 | 3 | 過去の教訓から、今後発生が懸念される災害に備え、自分自身の命を守り、周囲の人々の命を守るための正しい知識と危機意識を学ぶ。 |
| 科学工学 | バイオテクノロジー | 2 | 3 | 微生物の取扱いと発酵などの工業への応用技術について学ぶ。 | |
| 電気情報工学 | デジタル通信技術 | 2 | 3 | デジタル通信システムの解析と設計に関する原理を用いてデジタル変復調についての知識技術を理解する。 | |
| 篠山産 | 電気 | 実用電気計算 | 2 | 2 | 電気の基礎から応用までの計算力の養成 |
| | 土木 | 土木教養 | 2 | 1 | 暮らしと社会基盤、構造物の基礎、測量の基礎、災害と防災 |
| | | 地域防災 | 2 | 3 | 自然災害の発生メカニズム、自治体の災害関連の制度、災害時に適切な対応等 |
| メンテナンス工学 | | 2 | 3 | 構造物の点検・調査・診断の手法、補修・補強技術に関する知識 | |

II 学校設定教科・科目について

| | 学科名 | 科目名 | 単位数 | 履修学年 | 内容 |
|------------|-----------|--------------|-----|-----------|---|
| 飾磨工 (全) | エネルギー環境工学 | 環境技術 | 2 | 2 | 環境問題の発生源である生産現場と防止策について学ぶ。 |
| | | 安全管理技術 | 2 | 2 | 様々な危険物を取り扱うための知識と技術を学ぶ。 |
| | | 環境科学 | 2 | 3 | 化学・電気・物理の知識を活用し、問題解決に生かす。 |
| | | エネルギー環境工学 | 2 | 3 | エネルギーと環境について実験・実習を通して学ぶ。 |
| | 機械工学 | システム設計製図 | 2 | 3 | スケッチ図から製作図を作成する。 |
| | IT工学 | ネットワークシステム設計 | 2 | 3 | コンピュータネットワークを構築できる知識と技能を身につける。 |
| | | ビジネスとコンピュータ | 2 | 2 | 実社会でITを活用する方法と技能を学ぶ。 |
| | | 電子機器活用技術1 | 2 | 2 | 電子機器を活用する技術の基本を学ぶ。 |
| 龍野北 | 環境建設工学 | 環境緑化 | 2 | 1 | 造園、インターロッキング、パース、透視図について学ぶ。 |
| | | 福祉住環境 | 2 | 2 | 福祉に関する建築様式を学び、福祉住環境コーディネータの合格を目指す。 |
| | 総合デザイン | 色彩入門 | 2 | 3 | 色彩の基礎と造形 |
| 東播工 | 土木 | 播磨の地質と耐震 | 2 | 3 (選択) | 防災に関する総論を把握し、今後の災害について研究する。 |
| 豊岡総 | 総合学科 | 建築CAD | 3 | 3 | 建築専用CADでプランニングを行い、そのプランをJW-CADで図面化する。 |
| 西脇工 | 情報・繊維 | ロボット技術 | 4 | 2、3 | ロボット製作に必要な機構、センサ、ソフト等の学習と実習 |
| | | 情報システム技術 | 2 | 2 | 基本情報技術者等（経済産業省）の受験に向けた学習 |
| | | データベース技術 | 2 | 2 | データベースの基本とネットワークを利用したデータ処理 |
| | | Webシステム技術 | 2 | 3 | Webページの作成技術の学習と実習 |
| | | 画像処理技術 | 2 | 2 | デジタル画像を処理の理論と実習 |
| | 工業化学 | 情報システム技術 | 2 | 2 | コンピュータシステム、ネットワーク技術、データベース技術、情報化とセキュリティー、擬似言語とアルゴリズム、プログラム言語、表計算ソフトの利用、データベース設計 |
| | | 素材化学 | 2 | 3 | 化学工業材料の概要、化学工業材料の性質、鋼と鉄、非鉄金属とその合金、ファイナセラミックス、高分子化学材料 |
| | | 生物化学 | 2 | 2 | 微生物利用の意義と分野、微生物の形態と生理、バイオ技術の応用 |

| | 学科名 | 科目名 | 単位数 | 履修学年 | 内容 |
|-----|--------|-------------|-----|------|---|
| 姫路工 | デザイン | マルチメディアデザイン | 2 | 2 | フォトショップ、イラストレーター、ドリームウェーバー、フラッシュの基本から応用操作を学習する。そしてそれらのソフトを総合的に活用し、広告原稿やWEBサイトの制作を行う |
| | | | 2 | 3 | 公共機関の広告原稿の製作を行い広告原稿がどのようなプロセスを経て商品化するかを経験する |
| | 溶接 | 溶接技術 | 2 | 2 | 各種の溶接法および加工法 |
| | | | 2 | 3 | ガス溶接・アーク溶接 |
| | | 溶接基礎 | 2 | 2 | アーク溶接の応用・その他の溶接 |
| | | | 2 | 3 | 力学・構造物の強さはり・溶接部の強度 |
| | 電子機械 | クリエイティブ実習 | 2 | 3 | ロボットの設計を通して、本体設計（CAD技術）・制御基板設計・制御プログラムを学ぶ。また、本体設計は生徒自ら考え創造的にものづくりを実践する態度を身に付ける。 |
| 兵庫工 | 総合理化学 | ライフサイエンス | 2 | 3 | 生命の諸要素、遺伝子の仕組み、生命を支える分子等 |
| | | 化学表記法 | 2・2 | 2・3 | 化学結合と化学式、鎖式化合物の命名、環式化合物の命名 |
| | | 環境化学分析 | 2 | 3 | 基礎化学事項、分析機器、標準試料とサンプリング |
| | | フィールドワーク | 1 | 2 | 野外活動の知識・技術、野外生活の実践 |
| | | エネルギー変換 | 3・4 | 2・3 | エネルギーの種類と新エネルギー、電気とエネルギー |
| | | 素材化学 | 2 | 2 | 社会における様々な製品の素材について |
| | 都市環境工学 | 都市環境 | 2・2 | 2・3 | 都市の歴史、防災・交通システム、都市計画・再開発など |
| | デザイン | デジタルデザイン基礎 | 2・2 | 2・3 | PCを使用し各種ソフトによるデザイン実習 |
| | | デザイン計画 | 2 | 2 | プロダクト・ビジュアル・アパレルの基礎的内容から計画まで |
| | 情報技術 | 計算機理論 | 2 | 2 | コンピュータ内部の情報処理の流れ、コンピュータシステムの構築法 |
| | | システム設計 | 2 | 2 | メモリ・CPUの設計 コンピュータシステムのエミュレーションとデバック |
| | | メンテナンス技術 | 2・2 | 2・3 | コンピュータシステムの構築と保守 サーバシステム（Linux）の構築 |
| 武庫総 | 総合学科 | MCクラフト | 2 | 2 | 身近な材料でものづくりを学ぶ |
| | | 溶接技術Ⅰ | 2 | 2・3 | アーク溶接手溶接に関することを学ぶ |
| | | 溶接技術Ⅱ | 2 | 3 | 半自動溶接に関することを学ぶ |
| | | 専門溶接 | 2 | 3 | ガス溶接に関することを学ぶ |

II 学校設定教科・科目について

| | 学科名 | 科目名 | 単位数 | 履修学年 | 内容 |
|------------|--------------|--------------|-----|-----------------|---|
| 村野工 | 情報技術 | 情報基礎数学 | 2 | 1 | 情報技術を学んでいく上で必要となる基礎的な数学を演習中心に学習する。 |
| | | 情報基礎演習 | 2 | 1 | 情報技術を学んでいく上で、プログラミングの基本を学ぶと共に、各種のソフトの基礎的な使い方を学習する。 |
| | 機械 | 工業基礎検定 | 2 | 1 | 計算技術検定・情報技術検定を取得するために、演習中心に学習する。 |
| 相生産 (定) | 機械 | メカニカル基礎 | 2 | 3 | 機械科における基礎的学習 |
| 小野工 (定) | 機械 | テクニカル・トレーニング | 2単位 | 3 2 (三修制) | 旋盤・溶接・製図の中から1つを選択し、1年間を通して学習する。 |
| 神崎工 | 機械 | アプリケーション応用 | 2 | 4 | パソコンを活用したビジネス文書や資料の作成能力などを身につけさせる。 |
| 飾磨工 (多) | 基礎工学 3部 | 情報活用技術 | 2 | 2 4 | 社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解する。表計算ソフトを用いて収集したデータを活用できるように加工し、分析する能力を習得し、情報及び情報手段を活用できることを目指す。 |
| | 基礎工学 1・2部 | 安全管理技術 | 2 | 2 | さまざまな危険物を取り扱うための知識と技術を学ぶ |

III. 実習の実施状況について

| | 学科 | 学年 | 単位数 | テーマ |
|------------|--------------|----|-----|--|
| 相生産 (全) | 機械 | 2 | 4 | 旋盤・CAD・特機・材料試験・鋳造・鍛造・情報・溶接 |
| | | 3 | 4 | マシニングセンター・機械加工・情報・CAD・原動機・メカトロ |
| | 電気 | 2 | 3 | 機器・計測・自動制御・電気工事 |
| | | 3 | 5 | 正弦波交流の性質・交流回路の基礎・交流回路の計算 三相交流・電磁誘導作用・静電気の働き・電気計測 |
| 県尼工 | 機械 | 2 | 3 | 機械加工、内燃、仕上げ、溶接、CAD/CNC |
| | | 3 | 3 | 機械加工、溶接、内燃・マシニング(機械技術コース) 機械加工、制御・CAI、CAD・マシニング |
| | 建築 | 2 | 3 | Jww(CAD検定)、ICT (パソコン検定)・VW、 模型 (住宅)、パース・材料 |
| | | 3 | 3 | VW、測量 (レベル・トランシット)、模型 (マンション)、 インテリア家具、環境実習(光・音) |
| | 電気 | 2 | 4 | 電子計測実習、電気工事実習、自動制御実習、電気機器 実習、電気計測実習 |
| | | 3 | 4 | 高圧・電力実習、電気機器実習、自動制御実習、電子情 報実習、電子機器実習、コンピュータ実習 |
| | 電子 | 2 | 3 | ライントレーサーの製作、マイコン制御、ソフトウエア、 リレーシーケンス制御、電子回路 |
| | | 3 | 3 | 電子工作、回路シミュレーション、デジタル回路、 CAD、シーケンス制御 |
| | | 3 | 2 | オペアンプ、マイコン制御、電子工作、組込みシステム |
| 尼双星 | ものづくり 機械 | 2 | 3 | 旋盤・溶接・鋳造・NC・情報 |
| | | 3 | 6 | 特機・流体・原動・計測・材料実験・メカトロ・CAD |
| | 電気情報 | 2 | 4 | 電気機器・電気工事・電子工作・電子工学・情報技術 |
| | | 3 | 4 | 電力管理・機械制御・電子工学・マイコン制御・自動制 御 |
| 小野工 (全) | 金属工業 | 2 | 4 | コンピュータ、鋳造、エンジン分解・組立、フライス盤、 熱処理、材料試験、溶接、工業材料 |
| | | 3 | 4 | CAD、コンピュータ、工業全般、物理冶金、精密鋳造、 NCフライス、環境・エネルギー、新素材、溶接 |
| | 機械 | 2 | 4 | 鋳造、フライス盤、計測・材料、旋盤、鋳造 |
| | | 3 | 5 | CAM/MC、CNC旋盤、電気、原動機、流体、旋盤、シー ケンス制御 |
| | 電子(電 子技術) | 2 | 3 | 電子計測、情報技術、電子応用、電気工事、自動制御 |
| | | 3 | 3 | 電子計測、情報技術、電子応用、電気工事、自動制御 |
| | 電子(電 気技術) | 2 | 3 | 電子回路、情報技術、電子応用、CAD言語、自動制御 |
| | | 3 | 3 | 電子回路、情報技術、電子応用、電気機器、自動制御 |

III 実習の実施状況について

| | 学科 | 学年 | 単位数 | テーマ |
|--------|--------|----|-----|--|
| 神科技 | 機械工学 | 2 | 3 | 機械（フライス盤）実習、旋盤実習、MC（マシニングセンター）実習、溶接実習、情報実習 |
| | | 3 | 3 | 材料実習、原動機実習、溶接実習、制御実習 |
| | 電気情報工学 | 2 | 3 | 電気工事、電気機器、電気・電子計測、電気・電子制御、ソフトウェア技術 |
| | | 3 | 3 | 電気・情報工事、電気機器制御、高圧・送電、ハードウェア技術、ソフトウェア技術、制御 |
| | 都市工学 | 2 | 3 | 建築設計、CAD、共通測量、応用測量 |
| | | 3 | 2 | 卒業設計、CAD、施工実習、土質実習 |
| | 科学工学 | 2 | 3 | 機械製図の作図、容量分析（中和滴定）、カフェイン抽出、化学反応速度、菌の培養、水質・大気測定、CAD、制御実習 |
| | | 3 | 3 | 六面体の製作（ペン立て製作）、テーパ削りローレットかけ（ボールペン）、ホームページ・HTML言語、ムービーメーカー・Fiveworks、オレンジII合成と吸光光度分析、PH測定、液体クロマトグラフィーによるカフェイン分析、ガスクロ、原子吸光分析、電子顕微鏡 |
| 篠山産 | 機械 | 1 | 2 | 旋盤実習、溶接実習、鋳造実習、マシニングセンター実習 |
| | | 2 | 3 | 旋盤実習、溶接実習、NC旋盤実習、時機実習、制御実習 |
| | | 3 | 4 | 旋盤実習、溶接実習、自動車工学実習、3DCAD実習、原動機実習、制御実習、マシニングセンター実習、電子実習 |
| | 電気 | 1 | 2 | 電気工事、計測、制御 |
| | | 2 | 3 | 電気工事、情報、機器、電子、制御、計測、高圧、電子工作 |
| | | 3 | 3 | 情報、機器、電子、制御、高圧、電子工作 |
| | 土木 | 1 | 2 | 関数電卓の使用方法の習得、測量実習(水準測量、角測量、距離測量、平板測量) |
| | | 2 | 3 | 測量実習、材料土質実習、製図CAD実習 |
| | | 3 | 3 | 造園実習、建築実習、積算実習、施工実習 |
| 飾磨工(全) | 機械工学 | 1 | 2 | 旋盤、手仕上げ、テスターの製作、鋳造 |
| | | 2 | 4 | 旋盤、特殊機械、材料試験、溶接、電気基礎、NC旋盤 |
| | | 3 | 4 | MC、特殊機械、自動制御、熱機関、流体、電気制御 |
| | 健康科学工学 | 1 | 2 | パソコン |
| | | 2 | 4 | モデリング、電気、旋盤、溶接、TIG、ロボット、材料 |
| | | 3 | 4 | MC、デジタル、旋盤、溶接、TIG |

| | 学科 | 学年 | 単位数 | テーマ |
|------------|-----------|----|------------------------|----------------------------------|
| 飾磨工 (全) | 電気工学 | 1 | 2 | 基礎計測、電子製作、コンピュータ、電気工事 |
| | | 2 | 4 | 基礎計測、応用計測、電気機器、リレー制御、電気工事 |
| | | 3 | 4 | 交流計測、電気工事、電気機器、PC制御、コンピュータ |
| | IT工学 | 2 | 4 | 電気計測、電子工作、プログラミング、シーケンス、マイコン |
| | | 3 | 6 | 電子機器組立て、電子工作、CAD、電気工事、シーケンス、PC利用 |
| | エネルギー環境工学 | 2 | 4 | 電気化学、化学分析基礎、エネルギー基礎、情報応用 |
| 3 | | 4 | 定性分析、定量分析、機器分析、エネルギー応用 | |
| 洲本実 | 機械 | 2 | 4 | 旋盤、平面加工、材料実験、溶接、CAD I |
| | | 3 | 4 | 熱機関、CAD II、CAM、制御 |
| | 電気 | 2 | 3 | 電気工事、電気計測、コンピュータ、電気機器、電子工学 |
| | | 3 | 6 | 電気機器、コンピュータ、電子制御 |
| 龍野北 | 電気情報システム | 2 | 3 | 計測、電気工事、機器、コンピュータ、シーケンス、マイコン制御 |
| | | 3 | 6 | シーケンス、電子・電気計測、電気工事、電子工作、マイコン制御 |
| | 環境建設工学 | 2 | 3 | 材料、CAD、木工、測量 |
| | | 3 | 2 | CAD、測量、コンピュータ、造形 |
| | 総合デザイン | 2 | 6 | コンピュータ、皮革、映像、ビジュアルデザイン |
| | | 3 | 6 | 絵画、ビジュアルデザイン、製図、インテリア、ユニバーサル |
| 東播工 | 機械 | 2 | 3 | 旋盤、溶接、フライス盤、材料試験、電子情報、CAD、NC |
| | | 3 | 5 | 旋盤、NC、熱機関、溶接、計測SE、情報CAD |
| | 電気 | 2 | 3 | 計測電子、電気工事、電気機器、電子計測、情報、工作制御 |
| | | 3 | 4 | 情報 I、計測、自動制御、情報 II、電気機器 |
| | 建築 | 1 | 2 | CAD、外観パース、建築模型、木材加工 |
| | | 2 | 2+ 2(選択) | CAD、建築模型、木材加工、測量、コンペ |
| | | 3 | 2 | CAD、建築模型、測量、材料実験、コンペ |
| | 土木 | 1 | 2 | コンクリート供試体製作、測量、コンペ |
| | | 2 | 3 | 測量(1)、材料、情報リテラシー、現場実習 |
| | | 3 | 4 | 測量(1)、測量(2)、情報リテラシー、施工、水理 |

III 実習の実施状況について

| | 学科 | 学年 | 単位数 | テーマ | |
|-----|--------|----|-----|---|--|
| 豊岡総 | 環境建設工学 | 2 | 2 | 土木類型 | 測量 |
| | | | 2 | 建築類型 | CAD、木造組立て |
| | | 3 | 4 | 土木類型 | 水理、土質、材料、アスファルト |
| | | | 2 | 建築類型 | 測量、材料、パース |
| | 電機応用工学 | 2 | 4 | 機械系 | 電気工事、旋盤、溶接、NC、鋳造 |
| | | | 4 | 電気系 | 電気工事、旋盤、溶接、DCM、DCG、有接点シーケンス、単相電力、変圧器、電子工作、論理回路、整流回路、トランジスタ |
| | | 3 | 4 | 機械系 | 無接点シーケンス、電気工事。マイコン、コンピュータ、材料、3DCAD、旋盤、流体、NC工作機械 |
| | | | 4 | 電気系 | 無接点シーケンス、電気工事、マイコン、コンピュータ、高電圧、継電器、変圧器、DCM、電子回路、電子工作 |
| 西脇工 | 機械 | 2 | 4 | マシニング、CAD情報、旋盤、溶接、フライス | |
| | | 3 | 3 | 製作コース（旋盤、エンジン、マシニング、製作実習） 制御コース（CAD、制御、NC、情報） | |
| | 電気 | 2 | 5 | 電気工事、直流分巻電動機の始動と速度制御・負荷試験、プレゼンテーション、RL・RC直列回路の性質、ダイオードの特性、整流波形の測定、リレーシーケンス、直流発電機の負荷試験・無負荷試験、CAD、RLC直列回路・並列共振回路の性質、トランジスタの静特性・低周波増幅回路、直流電力の測定、交流電力と力率の測定、内部抵抗と倍率器・分流器、直流モータの製作、電気溶接、電子機器組立て、単相変圧器の無負荷特性と負荷特性、フィルタの測定、発振回路の測定 | |
| | | 3 | 3 | 三相誘導電動機の力率改善・特性試験、C言語、オペアンプ、プログラマコントローラによる基本回路、タイマ回路とカウンタ回路、シーケンス制御、模擬送電線による特性試験、電力円線図、高電圧実験、電子機器の組立て | |
| | 工業化学 | 2 | 4 | 情報（エクセル、ワード、パワーポイントの応用） 定量分析（中和滴定、酸化還元滴定）、生物化学（アルコール発酵、酵素の働き、寒天培地の利用）、定性分析（陽イオンの分属） | |
| | | 3 | 7 | 製造化学（水蒸気蒸留、エステル合成、ニトロベンゼンの合成、アニリンの合成）、機器分析（微量分析、成分分析）、定量分析（中和滴定、酸化還元滴定の応用）、化学工学（流体、流量、精留塔）、物理化学（旋光性、表面量力、電子顕微鏡）、応用分析（試薬調整と評定、過酸化物の定量、硬度分析）、CAD（構造物の設計） | |
| | 情報・繊維 | 2 | 3 | 電子回路の製作、H8マイコンによる制御、ワープロ、表計算ソフトの検定に向けた学習、知的財産関連 | |

| | 学科 | 学年 | 単位数 | テーマ |
|------|------|----|-----|--|
| 西脇工 | 総合技術 | 2 | 3 | 前半 機械加工、CAD/CAM、制御、環境 後半 コース別実習（情報機械、自動制御、環境情報） |
| | | 3 | 3 | コース別実習（情報機械、自動制御、環境情報） |
| 姫路工 | 機械 | 2 | 5 | 機械加工、鋳造、溶接、電子回路、CNC、電気（制御）、原動機、情報（言語・CAD）、材料試験、工業技術全般 |
| | | 3 | 5 | 機械加工、仕上、MC（3軸）、CAD（2次元）、計測、回路情報、CAD（3次元）、MC（5軸） |
| | 電気 | 2 | 3 | 電子回路、電気工事、電気機器、電気計測 |
| | | 3 | 5 | 電気計測、電気機器、デジタル回路、センサー回路、自動制御、CAD、溶接技術、電気応用 |
| | 工業化学 | 2 | 4 | 定量分析（Ⅰ）、機器分析（Ⅰ）、情報技術、物理化学 |
| | | 3 | 7 | 有機合成化学、化学工学、新素材、機器分析（Ⅱ）、バイオ実習（Ⅰ）、バイオ実習（Ⅱ）、定量分析（Ⅱ） |
| | デザイン | 1 | 4 | デザインの用具と用法、造形要素を基にした平面構成、アイデアの展開、構成画、デザインコンクールへの応募 |
| | | 2 | 4 | プロダクトデザイン、グラフィックデザイン、レタリング、インテリアデザイン、ビジュアルデザイン、デザインコンクールへの応募 |
| | | 2 | 2 | 立体デザイン、ペーパーモデル、デッサン、絵画 |
| | | 3 | 5 | ビジュアルデザイン、デザインコンクールへの応募、スペースデザイン |
| | | 3 | 4 | クラフトデザイン、デッサン、絵画 |
| | | 3 | 2 | デッサン、色彩構成 |
| | 溶接 | 2 | 6 | アーク溶接、ガス溶接、電気、材料、切削加工、CAD |
| | | 3 | 5 | 溶接（被覆溶接、炭酸ガスアーク溶接、TiG溶接、ガス溶接、溶接部の検査）、切削加工、CAD/CAM |
| | 電子機械 | 2 | 3 | リレーシーケンス実習、CAD基礎実習、基盤回路実習、ロボット実習、自動加工実習 |
| | | 3 | 6 | FA実習、触感CAD実習、電子回路実習、ロボット実習、CAD応用実習、ネットワーク実習、AVR実習、自動加工実習 |
| | 兵庫工 | 建築 | 2 | 2 |
| 3 | | | 2 | CAD実習・施工実習・材料実験 |
| 機械工学 | | 2 | 5 | 2D CAD、3D CAD、制御実習、手仕上げ、機械加工（旋盤、フライス盤）、溶接、CNC旋盤 |
| | | 3 | 6 | 材料試験、ソフトウェア、熱機関、3D CAD 機械加工、マシニングセンタ |
| 電気工学 | | 2 | 3 | 工事・機器・計測・制御・電子 |

III 実習の実施状況について

| | 学科 | 学年 | 単位数 | テーマ |
|-----|--------------------------------|----|-------------------------|--|
| 兵庫工 | | 3 | 6 | 電力・電算・機器・電子Ⅰ・電子Ⅱ・応用・計測・制御 |
| | 総合理化学 | 2 | 7 | 生物化学、物理化学、反応化学、環境化学、電気化学 情報化学 |
| | | 3 | 3 | エコ化学、反応化学、生物化学 |
| | 都市環境工学 | 2 | 3 | 測量・土木材料・情報 |
| | | 3 | 3 | 測量・水理・土質・情報 |
| | デザイン | 2 | 4 | レタリング、ポスター制作、キャラクター製作 空間デザイン制作、プロダクト製品デザイン |
| | デザイン ビジュアル デザイン インコース | 3 | 6 | 自画像アート、イラスト表現、テキスタイルデザイン イベントポスター制作、共同制作、卒業制作 |
| | デザイン プロダク トデザイ ンコース | 3 | 6 | 立体造形、モデリング、知育玩具、 3DCAD (3Dプリンタ)、卒業制作 |
| | デザイン アパレル デザイン コース | 3 | 6 | ファッションドローイング、マップ製作、 縫製技術、子供服の製作、卒業制作 |
| | 電子工学 | 2 | 3 | 電子回路製作・電子計測・PCの基本操作・VBによる制 御 |
| | | 3 | 5 | 電子回路設計・PICマイコン・CPLD・シーケンス制御 |
| | 情報技術 | 2 | 3 | 製作、自動制御、8ビットCPU、ソフト |
| 3 | | 3 | 自動制御、8ビットCPU、ロボット製作、CAD | |
| 武庫総 | 総合学科 | 2 | 4 | ① 機械 ②溶接 ③電気 ④自動車 ⑤インテリア(5 コース) で実施 |
| | | 3 | 4 | ① 機械 ②溶接 ③電気 ④自動車 ⑤インテリア(5 コース) で実施 |
| 村野工 | 機械 | 2 | 4 | 機械、冷凍機、金属組織、NC旋盤、流体、マイクロ制御、 マシニングセンター、板金、油圧制御、CAD、情報技術、 電気溶接 |
| | | 3 | 4 | 電気、精密測定、NC旋盤、TIG溶接、産業用ロボット、 CAD、熱処理、ボイラー、自動車、仕上げ |
| | 電気 | 2 | 4 | 電子・情報、計測・応用、工事・工作、機器1・2 |
| | | 3 | 4 | 電子、工事・電力、自動制御、機器1・2 |

| | 学科 | 学年 | 単位数 | テーマ |
|------------|-----------|----|-----|--|
| 村野工 | 情報技術 | 2 | 4 | 電子計測、ハードウェア、ソフトウェア |
| | | 3 | 4 | 電子計測、ハードウェア、ソフトウェア |
| | 機械電子 | 2 | 4 | 電子計測、FA実習、情報技術、工作 |
| | | 3 | 4 | 電子応用、情報通信、制御、機械 |
| 相生産 (定) | 機械 | 2 | 2 | 旋盤、溶接、鋳造・鍛造・情報 |
| | | 3 | 2 | 旋盤、溶接、材料試験、CAD |
| 市尼工 | 機械 | 4 | 2 | 旋盤(3級、2級実技検定)、木工①(木材を主に関連工具を学ぶ)、木工②(木材による製作)、CAD |
| | 電気 | 4 | 4 | 電気工事、ロボット製作・制御、シーケンス制御 |
| 小野工 (定) | 機械 | 2 | 2 | 旋盤、電気基礎、溶接、情報処理、木材加工 |
| | | 3 | 3 | 旋盤、溶接、CAD、電気工事 |
| | | 4 | 3 | 機械加工、溶接、CAD、NC加工 |
| 神崎工 | 機械 | 2 | 2 | 旋盤、溶接、加工、製図、CAD |
| | | 3 | 2 | 旋盤、溶接、加工、情報Ⅰ、情報Ⅱ、木工 |
| | | 4 | 3 | 木工、旋盤、MC、情報Ⅰ、情報Ⅱ |
| | 電気 | 2 | 2 | 自動制御、電気工事、製図 |
| | | 3 | 2 | 電気工事、自動制御、電気機器 |
| | | 4 | 4 | 電気工事、電気機器、電力 |
| 神工科 | 工業技術 | 1 | 3 | 機械加工、手仕上げ、木材加工、電気工事 |
| | 工業技術 | 2 | 3 | 機械加工Ⅰ、鋳造、板金、溶接 |
| | | 3 | 3 | 機械加工Ⅱ、NC工作、エンジン、計測制御 |
| | 機械コース | 4 | 2 | 機械加工Ⅲ、材料試験、自動車実習 |
| | | 4 | 2 | CNC旋盤、NC立フライス盤、レーザー加工機 |
| | 工業技術 | 2 | 3 | 電気計測Ⅰ、電子工学Ⅰ、電気工事Ⅰ、電気実習 |
| | 電気コース | 3 | 3 | 電気計測Ⅱ、電気機器、電子工学Ⅱ、電気工事 |
| | | 4 | 2 | 電気計測Ⅲ、パワーエレクトロニクス、制御 |
| | 工業技術 | 2 | 3 | 機械加工Ⅰ、NC実習、電気計測、電子工作 |
| | ロボティクスコース | 3 | 3 | 機械加工Ⅱ、自動制御、電子回路Ⅰ、溶接 |
| | | 4 | 2 | 応用機械加工、電動機制御、電子制御 |

III 実習の実施状況について

| | 学科 | 学年 | 単位数 | テーマ | |
|-------------|---------------------------|-------------|-----|---------------------------------------|---------------|
| 神戸工 | 建築 | 1 | 3選 | 製図基礎 | |
| | | 2 | 2 | 建築構造模型の製作 | |
| | | 3 | 2選 | グループスケッチアップの修得 | |
| | | 4 | 2 | JW-CADの修得 | |
| | 機械 | 1 | 2 | 製図、PC基本操作、手仕上げ、旋盤、溶接 | |
| | | 2 | 3 | 旋盤、溶接、電子工作 | |
| | | 4 | 2 | CAD、旋盤(I)、旋盤(II) | |
| | 電気 | 1 | 2 | 電気工事、情報処理、電気計測 | |
| | | 2 | 4 | 電気工事、情報処理、電気計測、電子計測、電気工作 | |
| | | 2 | 2選 | 電気機器(I)、電子回路(I)、電気計測(I) | |
| | | 3 | 2 | 電気機器(II)、電子回路(II)、電気計測(II) | |
| | | 4 | 2 | 電子工作、電力設備、電力応用、論理回路 | |
| | 情報技術 | 1 | 2 | コンピュータの基本 (ビジネス・ワープロソフト、プレゼンテーション) | |
| | | 2 | 2 | ハードウェア実習(論理回路)、電子計測、プログラミング | |
| | | 2 | 1選 | 計測制御 | |
| | | 2 | 1選 | 作品製作、JAVA(I)、VBA(I) | |
| | | 3 | 3 | VBAプログラミング(I)、JAVAスクリプト(I) | |
| | | 3 | 1選 | 作品製作、JAVA(II)、VBA(II) | |
| | | 4 | 3 | VBAプログラミング(II)、JAVAスクリプト(II) | |
| | 琴ノ浦 | 普通科 機械系列 | 2 | 4 | 溶接、旋盤、仕上げ、CAD |
| | | | 3 | 3 | 溶接、旋盤、仕上げ、CAD |
| 3 | | | 2 | 製図 | |
| 普通科 電気系列 | | 2 | 4 | 電気工事、電気計測、電子工作等 | |
| | | 3 | 3 | 電気工事、電気計測、電子工作等 | |
| 飾磨工 (多) | 基礎工学 1・2部 機械工学 系 | 1 | 2 | 旋盤、溶接、手仕上げ | |
| | | 2 | 4 | 旋盤、材料試験、電気基礎、手仕上げ、熱機関 | |
| | | 3 | 4 | 旋盤、自動制御、NC加工 | |
| | 基礎工学 1・2部 健康科学 系 | 1 | 2 | 溶接、木工、手仕上げ | |
| | | 2 | 4 | 旋盤、木工 | |
| | | 3 | 4 | 溶接、木工、手仕上げ、鋳造 | |

| | 学科 | 学年 | 単位数 | テーマ |
|------------|--|----|-----|---|
| 飾磨工 (多) | 基礎工学 1・2部 電気工学 系 | 1 | 2 | 電気工事实習 |
| | | 2 | 4 | 電気工事实習、直交流電動機、計測、PC |
| | | 3 | 4 | 電気計測、電子計測、電子回路工作、若年者ものづくり コンテストの課題製作 |
| | 基礎工学 1・2部 エネ ルギー環 境工 学系 | 1 | 2 | 燃料電池、PC、色実験、基礎科学実験 |
| | | 2 | 4 | 定性分析、定量分析、電気基礎、生物、PCⅡ |
| | | 3 | 4 | 有機合成、環境化学、機器分析、エネルギー、PCⅢ |
| | 基礎工学 1・2部 IT工学 系 | 1 | 2 | 電子工作Ⅰ、PCⅠ |
| | | 2 | 4 | 電子機器組み立て、シーケンス制御、PCⅡ |
| | | 3 | 4 | CAD、プログラミング、電子工作Ⅱ |
| | 基礎工学 3部 | 2 | 2 | 旋盤、PCⅡ、電気計測、NC旋盤、中和滴定、ガス溶接、 木工、電気実習Ⅰ、機械実習 |
| | | 3 | 4 | 旋盤、PCⅢ、電気実習Ⅱ、化学実験、材料試験、ガス溶 接Ⅱ、TIG 溶接、有機合成、フライス盤、電力、PCⅣ |

IV. 平成 28 年度入学生徒の教育課程について

各科における単位数と卒業単位数について。

| | 学科 | 総履修 単位数 (A) | 普通科 目単位 数 (B) | 専門科 目単位 数 (C) | 選択 科目 (専門) (D) | 選択 科目 (混在) (E) | 総合的 な学習 の時間 (F) | HR (G) | 左のう ち学校 設定 科目 | 卒業認 定単位 数 |
|---------------------------------|---------------|-------------------|------------------------|------------------------|-------------------------|-------------------------|--------------------------|-----------|------------------------|-----------------|
| 相生産 (全) | 機械 | 90 | 49 | 36 | 0 | 2 | 0 | 3 | 2 | 80 |
| | 電気 | 90 | 49 | 36 | 0 | 2 | 0 | 3 | | |
| 県尼工 | 機械 | 90 | 47 | 34 | 2 | 4 | 0 | 3 | | 84 |
| | 電気 | 90 | 47 | 34 | 2 | 4 | 0 | 3 | 2 | |
| | 電子 | 90 | 47 | 34 | 2 | 4 | 0 | 3 | | |
| | 建築 | 90 | 47 | 34 | 2 | 4 | 0 | 3 | 1 | |
| 尼双星 | ものづくり機械 | 90 | 47 | 34 | 2 | 4 | 0 | 3 | 0 | 86 |
| | 電気情報 | 90 | 47 | 34 | 2 | 4 | 0 | 3 | 0 | |
| 小野工 (全) | 金属工業 | 90 | 45 | 30 | 0 | 12 | 0 | 3 | 4 | 80 |
| | 機械 | 90 | 45 | 30 | 0 | 12 | 0 | 3 | | |
| | 電子 電子技術系 | 90 | 45 | 30 | 0 | 12 | 0 | 3 | | |
| | 電子 電気技術系 | 90 | 45 | 30 | 0 | 12 | 0 | 3 | 2 | |
| 神科技 | 機械工学 | 90 | 44 | 33 | 4 | 6 | 0 | 3 | 3 | 80 |
| | 電気情報 | 90 | 44 | 33 | 4 | 6 | 0 | 3 | 3 | |
| | 都市工学 | 90 | 42 | 29 | 10 | 6 | 0 | 3 | 3 | |
| | 科学工学 | 90 | 48 | 25 | 未定 | 未定 | 0 | 3 | 3 | |
| 篠山産 | 機械 | 90 | 44 | 35 | 0 | 6 | 2 | 3 | 0 | 79 |
| | 電気 | 90 | 44 | 35 | 0 | 6 | 2 | 3 | 2 | |
| | 土木 | 90 | 44 | 35 | 0 | 6 | 2 | 3 | 3 | |
| 飾磨工 (全) | 機械工学 | 90 | 36 | 30 | 12 | 8 | 1 | 3 | 18 | 74 |
| | 健康学工学 | 90 | 36 | 30 | 12 | 8 | 1 | 3 | 18 | |
| | 電気工学 | 90 | 36 | 30 | 12 | 8 | 1 | 3 | 18 | |
| | IT 工学 | 90 | 36 | 30 | 12 | 8 | 1 | 3 | 20 | |
| | エネルギー環境工 学 | 90 | 36 | 30 | 12 | 8 | 1 | 3 | 24 | |
| 洲本実 | 機械 | 90 | 48 | 37 | 0 | 2 | 0 | 3 | 0 | 87 |
| | 電気 | 90 | 48 | 37 | 0 | 2 | 0 | 3 | 0 | |
| ただし、不認定教科が 3 年間で 1 教科以内ならば卒業を認定 | | | | | | | | | | |
| 龍野北 | 電気情報システム | 90 | 44 | 27 | 6 | 10 | 0 | 3 | | 75 |
| | 環境建設工学 | 90 | 46 | 31 | 0 | 10 | 0 | 3 | 2 | |
| | 総合デザイン | 90 | 45 | 28 | 6 | 8 | 0 | 3 | | |

IV 平成 28 年度入学生徒の教育課程について

| | 学科 | 総履修 単位数 (A) | 普通科 目単位 数 (B) | 専門科 目単位 数 (C) | 選択 科目 (専門) (D) | 選択 科目 (混在) (E) | 総合的 な学習 の時間 (F) | HR (G) | 左のう ち学校 設定 科目 | 卒業認 定単位 数 |
|-----|--------|-------------------|------------------------|------------------------|-------------------------|-------------------------|--------------------------|-----------|------------------------|-----------------|
| 東播工 | 機械 | 90 | 46 | 35 | 0 | 6 | 0 | 3 | 0 | 84 |
| | 電気 | 90 | 46 | 35 | 0 | 6 | 0 | 3 | 0 | |
| | 建築 | 90 | 46 | 35 | 0 | 6 | 0 | 3 | 0 | |
| | 土木 | 90 | 46 | 35 | 0 | 6 | 0 | 3 | 2 | |
| 豊岡総 | 環境建設工学 | 90 | 48 | 39 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 77 |
| | 電機応用工学 | 90 | 48 | 28 | 11 | 0 | 0 | 3 | 0 | |
| 西脇工 | 工業化学 | 90 | 48 | 30 | 0 | 6 | 3 | 3 | 3 | 74 |
| | 電気 | 90 | 48 | 23 | 7 | 6 | 3 | 3 | 0 | |
| | 機械 | 90 | 48 | 25 | 3 | 8 | 3 | 3 | 0 | |
| | 情報・繊維 | 90 | 49 | 18 | 2 | 12 | 6 | 3 | 5 | |
| | 総合技術 | 90 | 49 | 21 | 8 | 6 | 3 | 3 | 0 | |
| 姫路工 | 機械 | 90 | 45 | 29 | 6 | 7 | 0 | 3 | 0 | 84 |
| | 電気 | 93 | 49 | 37 | 0 | 4 | 0 | 3 | 0 | 87 |
| | 工業化学 | 90 | 46 | 37 | 0 | 4 | 0 | 3 | 0 | 84 |
| | デザイン | 93 | 47 | 31 | 4 | 8 | 0 | 3 | 4 | 87 |
| | 溶接 | 90 | 48 | 39 | 0 | 0 | 0 | 3 | 8 | 84 |
| | 電子機械 | 93 | 52 | 32 | 0 | 6 | 0 | 3 | 2 | 87 |
| 兵庫工 | 建築 | 90 | 46 | 31 | 0 | 10 | 0 | 3 | 0 | 81 ~ 83 |
| | 機械工学 | 90 | 46 | 31 | 0 | 10 | 0 | 3 | 0 | |
| | 電気工学 | 92 | 46 | 33 | 0 | 10 | 0 | 3 | 0 | |
| | 総合理化学 | 91 | 46 | 32 | 0 | 10 | 0 | 3 | 6 | |
| | 都市環境工学 | 90 | 46 | 31 | 0 | 10 | 0 | 3 | 4 | |
| | デザイン | 90 | 46 | 31 | 0 | 10 | 0 | 3 | 10 | |
| | 電子工学 | 90 | 46 | 31 | 0 | 10 | 0 | 3 | 0 | |
| | 情報技術 | 90 | 46 | 31 | 0 | 10 | 0 | 3 | 4 | |
| 武庫総 | 総合学科 | 90 | 48 | 2 | 0 | 34 | 3 | 3 | 2~ 36 | 74 |
| 村野工 | 機械 | 94 | 49 | 41 | 0 | 0 | 1 | 3 | 2 | 85 |
| | 電気 | 94 | 47 | 43 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | |
| | 情報技術 | 94 | 47 | 39 | 4 | 0 | 1 | 3 | 4 | |
| | 機械電子 | 94 | 47 | 43 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | |

IV 平成 28 年度入学生徒の教育課程について

| | 学科 | 総履修 単位数 (A) | 普通科 目単位 数 (B) | 専門科 目単位 数 (C) | 選択 科目 (専門) (D) | 選択 科目 (混在) (E) | 総合的 な学習 の時間 (F) | HR (G) | 左のう ち学校 設定 科目 | 卒業認 定単位 数 |
|------------|------------------------|-------------------|------------------------|------------------------|-------------------------|-------------------------|--------------------------|-----------|------------------------|-----------------|
| 相生産 (定) | 機械 (3修制) | 74 | 45 | 28 | 0 | 0 | 1 | 3 | 5 | 74 |
| | 機械 (4修制) | 74 | 45 | 25 | 0 | 4 | 0 | 4 | 4 | |
| 小野工 (定) | 機械 | 78 | 47 | 26 | 0 | 0 | 1 | 4 | 1 | 74 |
| 神崎工 | 機械 (3修制) | 77 | 43 | 30 | 0 | 0 | 1 | 3 | 2 | 74 |
| | 機械 (4修制) | 82 | 44 | 33 | 0 | 0 | 1 | 4 | 4 | |
| | 電気 (3修制) | 77 | 43 | 30 | 0 | 0 | 1 | 3 | 2 | |
| | 電気 (4修制) | 82 | 44 | 33 | 0 | 0 | 1 | 4 | 2 | |
| 神工科 | 工業技術科 機械コース | 80 | 41 | 30 | 0 | 5 | 0 | 4 | 5 | 80 |
| | 工業技術科 電気コース | 80 | 41 | 28 | 2 | 5 | 0 | 4 | 5 | |
| | 工業技術科 ロボティクスコー ス | 80 | 41 | 30 | 0 | 5 | 0 | 4 | 5 | |
| 神戸工 | 建築 | 77~ 84 | 39~ 44 | 33~ 34 | 0 | 2 | 0 | 3~4 | 2 | 74 |
| | 機械 | 77~ 84 | 39~ 44 | 33~ 34 | 0 | 2 | 0 | 3~4 | 2 | |
| | 電気 | 77~ 84 | 39~ 44 | 33~ 34 | 0 | 2 | 0 | 3~4 | 2 | |
| | 情報技術 | 77~ 84 | 39~ 44 | 33~ 34 | 0 | 2 | 0 | 3~4 | 2 | |
| 琴ノ浦 | 4修生徒 | 80 | 58 | 0 | 0 | 15 | 3 | 4 | 0 | 74 |
| | 3修生徒 | 77 | 56 | 0 | 0 | 15 | 3 | 3 | 0 | |
| 飾磨工 (多) | 基礎工学 1・2部 | 90 | 42 | 2 | 36 | 6 | 1 | 3 | 3 | 74 |
| | 基礎工学 3部3修制 | 90 | 39 | 23 | 22 | 3 | 0 | 3 | 4 | |
| | 基礎工学 3部4修制 | 80 | 40 | 17 | 16 | 3 | 0 | 4 | 3 | |

V. 学校評価活動について

| | | 学校評価活動について |
|-----|--|--|
| 全 | 相生産 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校評議員に教育活動を説明し、評価を求める。 ・全職員が学校全体の活動をアンケート形式で評価している。 |
| | 県尼工 | <ul style="list-style-type: none"> ①自己評価、学校関係者評価を実施している。学校評議員会の活用 ②教員・保護者、生徒による授業評価を計画中 |
| | 尼双星 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校評議委員に教育活動を説明し、評価を求めている。 ・月に1度PTAの役員会に教育活動を説明し、評価を求めている。 |
| | 小野工 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校評議員に教育活動を説明し、評価を求めている。 ・保護者にアンケートを実施し、評価を求めている。 ・地域住民にアンケートを実施し、評価を求めている。 |
| | 神科技 | <p>学校評議会を年3回実施 マネジメントプランを作成し中期確認と年度末改善を実施</p> |
| | 篠山産 | <p>学校評議委員会を開催し、その意見を求めている。 学校関係者評価委員会を開催し、内部評価が妥当なものなのか評価を受けている。 保護者、中学生、中学校教師にアンケートを実施し、その結果を校務運営に活かしている。</p> |
| | 飾磨工 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度学校評価アンケートの結果を学校評議員に報告すると共に、学校の教育活動について説明を行う。また、平成26年度の学校の成果や課題を共有して、学校経営に対する意見を聴取した。 ・PTA総会時に保護者の授業参観アンケートを採り、集計結果をまとめて教職員に公開した。 |
| | 洲本実 | <p>学校職員用として、「学校自己評価シート」を作成して自己評価を行うとともに、「学校関係者評価シート」を作成し、学校評議員、PTAの各委員・役員に教育活動を説明し、評価を求めている。 結果を学校のホームページ内に掲載している。</p> |
| | 龍野北 | <p>学校長が示す重点目標に連動して、各分掌が評価項目・指標を設定する目標管理型のシステムを構築している。 特に、評価指標を全て数値化・定量化し、目指すべき目標をはっきりさせることにより、多数の教職員の意識のベクトルを揃えるのに役立っている。</p> |
| | 東播工 | <p>各学年・部署から、本年度重点的に取り組むことを年度目標として設定している。 保護者・学校評議員にも自己評価シートを使用していただくため、具体的な取組内容が分かり易く、評価しやすいように配慮している。</p> |
| | 豊岡総 | <p>学校評議会を年3回開催しており、意見交換をおこなう。年度末に学校評価（学校評議員・保護者・職員自己評価）をまとめ次年度につないでいる。結果は学校ホームページで掲載している。</p> |
| 姫路工 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校評議委員、学校関係者評価委員に学校の教育活動について説明する。 ・学校評価、保護者・生徒アンケートの結果を公表し学校の成果や課題を共有するとともに、学校運営に対する理解と参画を得て学校改善を図る。 | |
| 兵庫工 | <p>年度末に学校評価（自己評価）を行いホームページ上で公表している。</p> | |

V 学校評価活動について

| | | 学校評価活動について |
|-------------|--|--|
| 全 | 武庫総 | <ul style="list-style-type: none"> ・学期毎に授業評価アンケートの実施（全教科） ・年末に学校評価アンケートの実施（生徒、保護者、職員） ・学校評価委員会の設置（外部有識者、校内） |
| | 村野工 | <ul style="list-style-type: none"> ○生徒・保護者にアンケート調査を実施し評価を求めている。 ○アンケートの結果をまとめ、法人理事会やPTA総会の場で報告している。 |
| 定 ・ 多 | 相生産 | 学校評議員会で学校評価を実施 |
| | 市尼工 | 自己評価及び学校関係者評価を実施。結果はホームページにて公開。 |
| | 小野工 | <ul style="list-style-type: none"> ・職員相互による総合評価 ・生徒への授業アンケートの実施 ・保護者へのアンケートの実施 ・学校評議員に教育活動を説明し、評価を求めている。 |
| | 神崎工 | <p>1 学期の終わりに職員対象でアンケートを実施し、課題となる項目を挙げて年度後半にその課題に取り組む。</p> <p>本年度は各自治体の協力を得て、地域住民アンケートを実施した。</p> <p>年度末に課題への取り組みを検証し、次年度の目標作成の資料とする。</p> |
| | 神工科 | <p>学校マネジメント計画書を作成し、年度末に自己評価と次年度改善に向けた方策を提案。また、学校評議員会を開催し、マネジメント計画の評価と意見を求めている。</p> <p>保護者アンケート、生徒アンケートを行っている。</p> |
| | 神戸工 | <p>学校評価を年に1回、年度末に行っている。</p> <p>また、生徒アンケート・保護者アンケートも行っている。</p> <p>学校関係者評価を実施している。</p> |
| | 琴ノ浦 | 学校評議員・教職員・生徒・保護者による評価を行っている。 |
| 飾磨工 | <ul style="list-style-type: none"> ○学校評議員に学校評価の結果を説明し、評価を求めている。 ○保護者、生徒にアンケートを実施し、評価を求めている。 ○PTA総会において、学校評価の結果を公表した。 ○公開授業を実施し、アンケート等で外部評価を実施し改善に役立てている。 | |

VI. インターンシップについて

1 実施状況

| | 実施 学年 | 対象 生徒 | 実施時期 と日数 | 企業への依頼数 | | 教育課程上の 位置付け | |
|---------|----------|----------|-------------|------------------|-----|----------------|------------------|
| | | | | 依頼 | 受入 | | |
| 全 | 相生産 | 2 | 全員 | 10月5日間 | 169 | 91 | なし |
| | 県尼工 | 2 | 全員 | 11月5日間 | 100 | 80 | なし |
| | 小野工 | 2 | 希望者 | 7・8月 1～5日間 | 46 | 46 | 特別活動 |
| | 神科技 | 2 | 希望者 | 7・8月 3～5日間 | 24 | 24 | 実習 |
| | 篠山産 | 2 | 全員 | 11月5日間 | 252 | 177 | 学校行事 |
| | 飾磨工 | 2 | 全員 | 3月5日間 | 130 | 65 | なし |
| | 洲本実 | 2 | 全員 | 11月4日間 | 100 | 80 | 特別活動 |
| | 龍野北 | 2 | 就職希望者 | 夏季休業中 3～5日間 | 54 | 29 | なし |
| | 東播工 | 2 | 就職希望者 全員 | 8月 3～5日間 | 180 | 160 | 一定条件であ れば増単扱い |
| | 豊岡総 | 2 | 全員 | 7・8月 3～5日間 | 26 | 26 | |
| | 西脇工 | 2 | 就職全員 | 8月3日間 | 151 | 151 | なし |
| | 姫路工 | 2 | 全員 | 11月5日間 | 130 | 80 | 学校行事 |
| | 兵庫工 | 2 | 希望者 | 7～12月 3～5日間 | 70 | 70 | |
| | 武庫総 | 2 | 希望者 | 11月3日間 | 4 | 4 | 実習 |
| | 村野工 | 2 | 希望者 | 7月5日間 | 41 | 36 | 特別活動 |
| 定・ 多 | 相生産 | 3 | 希望者 | 月5日間 | 1 | 1 | |
| | 市尼工 | 全 | 希望者 | 8月6日間 | 1 | 1 | 学校設定科目 |
| | 小野工 | | 希望者 | | | | |
| | 神工科 | 4 | 希望者 | 8月3日間 | 1 | 1 | 課外活動 |
| | 神戸工 | 3 | 希望者 | 8月2日間 | 1 | 1 | |
| | 琴ノ浦 | 2 | 希望者 | 8月 4日間 6日間 | 2 | 2 | |
| | 飾磨工 | 2 | 全員 | 11月5日間 | 87 | | 実習1単位 |

VII. オープンハイスクールの実施状況について

| | 実施時期 | 対象者 | 内容 |
|------------|-------------------|-------------------|--------------------------------|
| 相生産 (全) | 7月21・22日 | 中学3年 | 学校紹介・実習体験・アンケート |
| | 10月 | 中学3年 | 学校紹介・公開授業 |
| 県尼工 | 7月22、23日 | 中学生、保護者、教師 | 学校紹介ビデオ、校内および各学科の施設・設備見学、部活動見学 |
| | 10月10日 | 中学生、保護者、教師 | 学校紹介ビデオ、各学科による実習体験、部活動見学 |
| 尼双星 | 6月 | 中学生と保護者 | 学校説明会、施設見学、クラブ見学 |
| | 9月 | 中学生と保護者 | 授業見学、クラブ見学 |
| | 11月 | 中学生と保護者 | 学校説明会、施設見学、クラブ見学 |
| 小野工 (全) | 7月 | 中学生・保護者及び中学校教師 | 体験実習と施設見学 |
| | 10月 | 中学生・保護者及び中学校教師 | 体験実習と施設見学 |
| 神科技 | 8月19日 | 保護者 | 学校説明会・施設見学・部活動見学 |
| | 11月3日 | 中学生・保護者 中学校教師 | 施設見学・部活動見学 |
| 篠山産 | 8月3日 | 中学生および保護者 | 学校紹介、科の紹介、体験学習、施設見学、部活動見学、等 |
| | 8月7日 | 中学生および保護者 | 学校紹介、科の紹介、体験学習、施設見学、部活動見学、等 |
| 飾磨工 (全) | 7月22日、 23日 | 中学3年生 保護者 | 工業2学科の体験学習 |
| | 10月10日 | 中学2・3年生 保護者 | 実習見学、授業見学、部活動見学 |
| 洲本実 | 8月19、20日 | 中学生と保護者 | 体験実習と学科説明、部活動見学 |
| | 11月4日 | 中学校教員 | 授業参観、施設見学、科長・生徒による学校説明 |
| 龍野北 | 7月下旬 | 中学3年生 | 学校概要・各学科の説明および体験実習 |
| 東播工 | 7月21(火)・ 22(水) | 中学生、保護者、引率 教員 | 実習体験と施設見学 |
| | 11月 | 中学生、保護者、引率 教員 | 実習や課題研究の見学と施設見学 |
| 豊岡総 | 8月上旬 | 中学生と保護者 | 体験実習と施設見学 |
| | 11月 | 中学生・保護者・中学 校教員 | 学校紹介・科の紹介・施設見学 |
| | 2月 | 中学生・保護者・中学 校教員 | 学校発表会 |
| 西脇工 | 7月22日、23 日 | 中学生 | 学校・学科説明および体験実習 |
| | 11月5日 | 中学生 | 学校・学科説明および体験実習 |

| | 実施時期 | 対象者 | 内容 |
|------------|--------------------|----------------------|---|
| 姫路工 | 7月・10月 | 中学生 保護者 引率教諭 | ・ビデオ等による学校紹介 ・体験実習と施設見学 ・部活動体験と見学 |
| 兵庫工 | 7月22日 | 県内中学生・保護者・ 教員 | 学科の見学 |
| | 10月3日 | 県内中学生・保護者・ 教員 | 学科の体験 |
| 武庫総 | 7月 | 中学生、保護者、教員 | 体験授業と施設見学 |
| | 11月 | 中学生、保護者、教員 | 学校説明、授業参観、施設見学、部活動見学 |
| 村野工 | 7月・10月・ 11月・12月 | 中学生・保護者・中学 校の先生 | 体験授業と施設見学、 クラブ体験会（10/24（土）） |
| 相生産 （定） | 6月 | 中学校教員 | 学校紹介、学校説明、授業見学 |
| | 1月 | 中学校3年 保護者 | 学校紹介、学校説明、授業見学 |
| 小野工 （定） | 11月末 | 中学生・保護者・先生 | 実習、座学の見学 |
| | 1月末 | 中学生・保護者・先生 | 実習、座学の見学 |
| 神崎工 | 7月28日 | 受験生・中学2年生・ 保護者・教員 | 学校説明・施設見学・実習体験 |
| | 12月上旬 | 受験生・中学2年生・ 保護者・教員 | 学校説明・施設見学・実習体験 |
| 神工科 | 1月13・14日 | 中学生、保護者、中学 校の先生 | 学校の概要説明、施設案内、授業見学 |
| 神戸工 | 10月30日 11月19日 | 中学生、保護者、中学 教員 | 学校概要の説明、授業見学、相談コーナー 部活動見学 |
| 琴ノ浦 | 11月19日 | 中3生、保護者、教員 | 授業見学、説明会、個別相談 |
| | 1月19日 | 中3生、保護者、教員 | 授業見学、説明会、個別相談 |
| 飾磨工 （多） | 7月 | 中学生、 保護者、中学校教員 | 学校概要説明と体験実習と施設見学 |
| | 10月 | 中学生、 保護者、中学校教員 | 学校概要説明と授業見学と部活動見学・説明 |

VIII. 高校生ふるさと貢献活動について

| | 事業の名称 | 実施学科 | 内容 |
|------------|---------------------|-----------------------------|--|
| 相生産 (全) | 海上運動会 | 機械・電気 | クラス対抗のペーロン大会 |
| | おもちゃ修理 | 機械科 | 小学校を訪問しておもちゃの修理 |
| 県尼工 | 環境教育・テクノロジー学習の成果の公開 | 電気科 電子科 自動車部 工作研究部 | ソーラーカーの製作、各種ロボット競技大会、エコデンカーの製作 |
| | 電子工作教室 | 電子科 | 電子工作教室の実施 |
| | 校舎模型製作 | 建築研究部 | 近隣小学校の校舎模型製作贈呈 |
| | ミニ門松プレゼント | 野球部 | ミニ門松を製作し近隣グループホーム贈呈 |
| | 地域音楽行事への参加 | 吹奏楽部 | 「小田地区たそがれコンサート」に参加 |
| | 地域行事での呈茶 | 茶華道部 | 春の花と緑のフェスティバル、尼崎さつき展、尼崎市菊花展、尼崎市成人のつどい、観梅茶会 |
| | 木工教室 | 生徒会 | 文化祭で木工教室を実施 |
| | 陶芸教室 | 機械科 | 陶芸教室を実施し、尼工祭で作品展示 |
| | サッカー教室 | サッカー部 | 年間数回サッカー教室を実施 |
| | 地域清掃活動 | 第2学年 | 学校周辺の清掃活動 |
| 小野工 (全) | 小高連携いきいき事業 | 金属工業 機械 電子 | スズ合金の鋳造によるキーホルダーの製作。(工作教室) 小学校へ出向き、ドアチャイムの製作指導。(工作教室) 小学校へ出向き、相撲ロボットの製作指導。(工作教室) |
| | 小野産業フェスティバル | 金属工業 機械 電子 | マグネシウム金属と塩水で走るペットボトルカーの製作(工作教室) レーザー加工機により、木札(ストラップ)に彫刻を行う。 小学生以下を中心に工作教室を実施する。 |
| | 工業教育フェア | 機械 金属工業 電子 | ドアチャイムの製作指導(工作教室) スズ合金の鋳造品(キーホルダー)の製作(工作教室) 小学生以下を中心に工作教室を実施する。 |
| | 校外清掃 | 全学科 学級役員 (整備委員) | 学校周辺の清掃活動。 各クラスの整備委員を集め、学校周辺の清掃活動を実施(各学期1回) |
| | 校外清掃 | 全学科 | 全校生徒による学校周辺の清掃活動の実施。(各学期1回) |
| | 神科技 | 空飛ぶ車椅子 | 機械工学 |
| 家具の病院 | | 都市工学科 | 地域の方々の家具の修理 |

| | 事業の名称 | 実施学科 | 内容 |
|------------------|--------------------|---|---|
| 篠山産 | 作品寄贈 | 機械 | 課題研究作品(朝礼台等)を小学校など諸団体に寄贈する。 |
| | 小学生工作教室 | 機械 | 金属部品による工作をとおして、ものづくりの大切さを体験してもらう。 |
| | 小高連携出前工作教室 | 電気 | 簡単な屋内電気工事を体験させる。 |
| | 小学生工作教室 | 電気 | 電子工作をとおして、ものづくりの楽しさや大切さを体験させる。 |
| | 小学生木工体験教室 | 土木 | レンガアーチ、木製ベンチ製作をとおして土木についての授業を行う。 |
| | 環境保全活動 | 土木 | 日本ハンザキ研究所に出向き、オオサンショウウオの生態環境調査や施設設備の研究を行う。 |
| 飾磨工(全) | 地域清掃奉仕 | 全学科1年次生 | 飾磨地区(学校周辺)清掃奉仕活動(6月) |
| | 姫路城清掃奉仕 | 全学科希望者 | 姫路城三の丸広場芝生植栽イベント(6月) 姫路城清掃奉仕活動(12月) |
| | 工業教育フェアにおける県民参加型展示 | 全学科 該当部活動 | 各学科の特徴を活かした作品展示やものづくり工作教室を通して、来場者との交流イベントの実施。 ロボット競技(かけっこサッカー)大会に参加。 |
| | 姫路科学館でのものづくり | 該当部活動 | 姫路科学館主催の「科学の屋台村」に出店。多数の小学生に竹風鈴の製作指導。 |
| | 小学生ものづくり体験教室 | 全学科 | 近隣の小学生を招き、生徒が講師を務めて体験講座を実施。 |
| | ハンダ付け教室 | IT工学 | 特別支援学校へ出向き、ハンダ付け教室を開催。本校生が講師となり、マルチバイブレータを製作。 |
| | 福祉に活かすものづくり | 健康科学工学 | 西播磨リハビリテーションとのものづくり交流。 「清掃道具運搬機」「台車」をセンターに寄贈。 車椅子体験及び交流会に参加。 |
| 飾磨ふれあいコンサートと作品展示 | 該当部活動 | 地域資源の活用を紹介し、地域社会を再発見する。世代を超えて積極的に参加できるコンサートの開催。 | |
| 洲本実 | 工作教室 | 工作研究部 | 青少年のための科学の祭典淡路会場で小中学生を対象にした工作教室を実施する。 |
| | 工作教室 | 工業科3年生 | リモコンカーやロボットの工作教室を開催し、地元小学生やあわじ特別支援学校の生徒と交流を行う。 |
| | 高齢者対象パソコン教室 | 機械科、商業科、国際ビジネス科 | 洲本市社会福祉協議会と連携し、生徒が地域の高齢者にマンツーマンでパソコンの指導を行う。 課題研究の授業で行っている。 |
| | 電子紙芝居の上映 | 商業科、国際ビジネス科 | 地元の民話や物語を題材にしてコンピュータで電子紙芝居を作成し、幼稚園や各種イベントで上映する。 課題研究の授業で行っている。 |
| | 地域防災看板等の製作 | 商業科 国際ビジネス科 | 洲本広域消防事務組合展示用の防火啓発看板や防災に関するアートを製作し地元の防災意識の啓発を行う 課題研究の授業で行っている。 |
| | 交通安全キャンペーン | 生徒会・家庭クラブ・美術部と有志 | 家庭科クラブと生徒会による交通安全協会との合同交通安全呼びかけを実施しパンフレットやマスコットを配布する。 |

VIII 高校生ふるさと貢献活動について

| | 事業の名称 | 実施学科 | 内容 |
|-----|--------------------|---------------------------|---|
| 洲本実 | チャリティーコンサート | 奏楽部・生徒会と有志 | 東日本大震災で被災した人や、楽器・楽譜を失った吹奏楽部などを支援するチャリティーコンサートを実施する。 |
| | 地元特産品を使ったデザートの商品開発 | 商業・国際ビジネス科3年生 | 授業で培った調理技術を駆使し、地元特産品を使った菓子などを地元菓子店と共同で商品化する。 |
| | お茶会 | 茶道部・生徒会 | 地元コミュニティープラザでお年寄りを対象としたお茶会をはじめ、入学式や卒業式などの行事でもお茶会を実施する。 |
| | 高齢者養護施設への訪問 | 演劇部・吹奏楽部・家庭クラブ・生徒会と有志 | 高齢者養護施設等へ訪問し、トークショーや楽器演奏を行うとともに、手作りのお菓子やマスコットを配給する。 |
| 龍野北 | 小学生理科工作教室 | 電気情報システム科 | テーブルプログラミング・ロボットの製作 (コンピュータの仕組みを知ろう) |
| | ファッションショー | 総合デザイン科 | ひょうご皮革総合フェア・たつの市皮革まつりとの共催で、他校とも連携したファッションショーを主催。 |
| | 町ちゅう美術館 | 総合デザイン科・環境建設工学科・電気情報システム科 | テーマに即した作品を、たつの市内景観整備地区全体を美術館と見立てて、本校生徒、地元地域の方々の創作活動の成果を展示する。 |
| | 青空キャンパス | 総合デザイン科 | たつの市内の幼稚園19園の園児たちと共同で巨大壁画の制作 |
| 東播工 | 修理・修繕 | 全科 | 地域から受けた依頼を課題研究の時間を活用して修理・修繕にあたる。 溶接・切断作業 照明器具等の不具合など、軽微な修繕 包丁研ぎ、東屋の建築 飛出し人形の製作、ブロック塀の製作 |
| | ふれあい環境科学教室 | 2・3年有志 | 青少年のための科学の祭展に出展し、小学年向けの環境科学工作教室を行なう。また、加古川ツーデーマーチや高砂環境フェアにおいて、ふれあい環境科学教室を実施する。 |
| | 地域貢献ふるさと清掃活動 | 1学年部活動保護者 | 1学年と地域住民による清掃活動 |
| | 製品開発 | 全学科 | 各学科の実習等で製作した製品を展示、提供 |
| 豊岡総 | ふるさと親子工作教室 | 環境建設工学 | 小学校低学年を対象に木工工作教室を行う |
| | 豊岡総合高校工業科移動展 | 環境建設工学 電機応用工学 | JAふれあい祭りにて木工工作教室の実施及び工業科の展示・体験を実施 |
| | ふるさとふれあい電子工作教室 | 電機応用工学 | 但馬地域の小学生を対象に電子工作教室を実施 |
| | 電気工事ボランティア「あかり」 | 電機応用工学 | 豊岡市福祉協議会との連携で高齢者宅での電気工事ボランティア |

| | 事業の名称 | 実施学科 | 内容 |
|-----|---------------------|------------------------|---|
| 西脇工 | 小高連携いきいき授業 | 工業化学科 電気科 情報・繊維科 | 化学に関する授業・実験 年2回地域の小学校へ訪問し、生徒が授業を実施 コンピュータの学習 |
| | 北はりま特別支援学校との交流会 | 全科 | 各科で体験実習 |
| | オープンハイスクール | 全科 | 学校・学科説明および体験実習 |
| | 西脇産業フェスタ | 機械科・電気科 ・情報繊維科 | 工作教室、作品展示、ロボット体験教室 |
| | うれしの春のフェスティバル | | 工作教室、作品展示、ロボット体験教室 |
| 姫路工 | 地域貢献事業 | 電気 工業化学 | <ul style="list-style-type: none"> ・中学生に「おもしろ化学実験講座」を開催 ・児童館等において小学生へ「おもしろ化学教室」を開催 ・科学館において「サイエンスボランティア」活動 ・夏祭り会場ステージで「化学マジックショー」実演 |
| | ものづくりおよびボランティア活動 | 機械 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童館等の「おもしろ科学教室」に参加 ・綿菓子機（自作）によるふれあい交流 ・シャボン玉機（自作）によるふれあい交流 ・ものづくりとふれあい・おもちゃ修理 |
| | | デザイン美術部 | <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園壁画の制作・木馬製作 ・イベントポスターの製作・うちわ製作 ・ふれあい育児体験・こどもフェスティバルに参加 |
| | | 溶接溶接技術部 | <ul style="list-style-type: none"> ・近隣自治会、幼稚園、小学校でのポン菓子機によるふれあい交流 ・老人ホームでの祭りの手伝い・ふれあい育児体験 |
| | | 電子機械 | <ul style="list-style-type: none"> ・中学生との交流CAD体験教室 ・ふれあい育児体験 |
| | | 全科 | <ul style="list-style-type: none"> ・姫路城での清掃奉仕活動 |
| | オープンハイスクール | 全科 | <ul style="list-style-type: none"> ・中学生が各学科の実習内容を体験学習する |
| 兵庫工 | テクノサマーin県工（夏休み工作教室） | 全科 | 小さな家・ネームプレート・かんたんモーター・液体ビーズ時計・風力発電装置・ガラスに絵を描く・むしの声をマイコンで・3D立体写真の製作 |
| | 工業教育フェア | 全科 | ロボット大会・展示部門の参加、工作教室実施、化学系部会参加（総合理化学科） |
| | 和田岬ギャラリー | 全科 | 神戸市営地下鉄和田岬駅ギャラリーに生徒作品展示 |
| | 兵庫区まちかどクリーン作戦 | 全科 | 学校周辺の清掃活動 |
| | 神戸マラソン残日計プロジェクト | 全科 | 2014神戸マラソンの残日計製作 |

| | 事業の名称 | 実施学科 | 内容 |
|--------|---------------------|---------------|---|
| 兵庫工 | 兵庫運河真珠貝プロジェクト | 全科 | 兵庫運河を美しくする一環として、兵庫運河でアコヤ貝を育て真珠を採取する活動を行い、アコヤ貝へ移植から育成・浜揚げ・成果発表まで一連の作業を通して、環境運動を実践し、近隣の小学生から神戸市内の親子に向けて持続可能な環境社会を作っている。さらに兵庫運河における環境調査・活動、二枚貝の働きを観察研究していく中で環境意識向上を図る。 |
| | 耐震診断実習 | 建築 | 木造住宅及び木造耐震模型を教材に、耐震診断・改修方法を検証する |
| | 運河祭りや笠松商店街祭り | 全科 | ブラスバンド部を中心に兵庫区主催の兵庫運河祭りや地域の商店街の祭りにボランティア参加 |
| 武庫総 | 夏休み子ども工作教室 | 総合学科 | 小学生を対象とした木工作品製作を指導する |
| | むこっ子サマースクール | 総合学科 | 小学生を対象とした金属工作、木工工作の指導をする |
| | ふれあい育児体験 | 総合学科 | 地域の保育所へ高校生が行き、育児体験を実施する |
| | ジュニアティーチャーズ | 総合学科 | 地域の小学校で高校生が授業を実施する |
| | 人形劇上演 | 総合学科 | 企画から参画し上演活動に取り組む |
| | 演奏交流活動 | 総合学科 | 地域の幼稚園・老人ホーム・福祉施設で演奏交流活動を行う |
| 村野工 | 高校生鉄人化まつり | 電子工作部 機械電子 | 本校自作の手作りロボットを持ち込み、長田区内の高校生によるまちづくりイベント |
| | ふれあい夏まつり | 電子工作部 機械電子 | 手作りロボットを持ち込み、ロボット体験や、ロボットと楽しく遊び、地域住民との交流を図る。 |
| 相生産(定) | ふれあい清掃 | 機械 | 西相生駅および学校周辺の清掃 |
| | 千尋町納涼祭 | 機械 | 学校周辺地域が主催するの行事への参加 |
| | 防災訓練 | 機械 | 学校周辺地域自治会と合同で実施する防災訓練 |
| | 陶芸教室 | 機械 | 学校周辺自治会およびPTAと合同で2週にわたり、陶芸教室を実施 |
| 小野工(定) | 『No ポイ捨て』地域清掃美化活動 | 機械 | 生徒会が中心となり、生徒・保護者・職員が通学路や最寄駅の清掃・ごみひらいを行う。 |
| | 『わいわい小学生』工作教室 | 機械 | 夏休みに市内の小学生を対象に工作教室を実施する。本校生徒が指導にあたる。 |
| | 『必要な物ないですか、つくります』事業 | 機械 | 地域の施設等で必要な物を製作し、寄贈する。その際に施設を訪問し、交流の機会とする。 |
| 神崎工 | 親子木工教室 | 機械・電気 | 地域の小学生の親子による木工作品の制作教室開催 |
| | 網戸張替講座 | 機械・電気 | 地域の施設で網戸張替の講座を開催 |

| | 事業の名称 | 実施学科 | 内容 |
|------------|-------------------|----------------|--|
| 神崎工 | 老人ホーム訪問 | 機械・電気 | 老人ホームを訪問し、車いすなどの修理・修繕を行う |
| | 保育園児との交流 | 機械・電気 | 夏祭りで工作教室開催し、保育園児と交流する。 |
| | 震災ボランティア | 機械・電気 | 東日本震災の被災者に対する募金活動 |
| 神戸工 | クリーンプロジェクト | 全科 | 学校周辺の清掃活動を実施し、公共心を培う |
| | 福祉施設奉仕活動 | 生徒会 | 老人福祉施設を訪問し、介護体験を行う |
| | 小学生親子工作教室 | 建築 | 小学生、保護者を対象として「ものづくり」を指導する |
| | 駅ギャラリー展示 | 全科 | 生徒作品等、学習成果として展示公開 |
| | 笠松商店街夏祭り参加 | 全科 | 生徒会が中心となって出店している |
| 琴ノ浦 | 地域行事への参加 | 全科、希望者 | 尼崎青年会議所主催のイベントに参加 |
| | 募金活動 | 全科、希望者 | 阪神尼崎駅周辺での募金活動（東日本震災） |
| | 地域清掃活動 | 全科 | 学校周辺を広範囲に清掃活動 |
| | 小高連携活動 | 全科、希望者 | 近隣小学校の生徒対象の、ものづくり教室等 |
| 飾磨工 (多) | 小学生ふれあい教室プロジェクト | 基礎工学 (1・2部) | 機械工学系がソーラーラジコンカーの組み立て、操縦、精密コマの製作を指導。 健康科学工学系が絵本箱と木のおもちゃを地域の幼稚園・保育所へ寄贈するボランティア活動を実施。 電気工学系が電気工作を指導。 エネルギー環境工学系が人口イクラの製造方法を応用した液体粒時計の製作を指導。 |
| | | 基礎工学(3部) | 小学生を対象にしたものづくり教室(木工 写真立て・小物人形の製作) |
| | 地域清掃奉仕 | 基礎工学 | 地域と協力して学校周辺、通学路の清掃奉仕活動を行う。 |
| | 食の伝統文化 | 基礎工学(3部) | 地域と協力してもちつき大会を実施。 |
| | 飾磨津街並み再発見ふれあいフェスタ | 基礎工学 | 飾磨小学校で行われたイベントに参加し木工教室(クリスマスツリー作りと小物人形の製作)、リサイクル風車工作教室、精密コマの製作を指導。 |
| | 工業教育フェアで工作教室を実施 | 基礎工学 | 工作教室を実施、ナット人形、木棚や木製人形などを販売。 |

IX. 工業系の学科における平成 27 年度特色ある教育課程推進事業にかかる特別非常勤講師の活用について

| | 実施学科 | 科目名 | 時間数 [H] | 内容 |
|------------|-----------|--------|------------|---|
| 相生産 (全) | 機械 | 課題研究 | 15 | 板金作業の指導 |
| | | | 9 | CADの指導 |
| | 電気 | 実習3年 | 28 | 電気工事の指導 |
| 県尼工 | 機械 | 実習 | 18 | 熟練技能者の技能を直接見聞きすることにより、生徒の技術・技能の向上に資する。 |
| | | | 18 | 本校卒業生の技能オリンピック選手を講師として招待し、年齢の近い先輩の優れた技術・技能に直接接触れることにより意欲の向上を図る。 |
| | 建築 | 課題研究 | 22 | パース作成の専門家から、作成のための実践的な技術と技能を学ぶ。 |
| 小野工 (全) | 電子 | 実習 | 12 | ものづくりの基礎である技能検定の技術指導 |
| 篠山産 | 機械 | 実習 | 15 | 溶接の高度熟練者による講義。技術指導等 |
| | | | 30 | 高電圧受電設備についての授業 |
| | 電気 | 工業技術基礎 | 12 | 電気設備管理についての授業 |
| | | | 6 | 測量専門技術者による測量機器の使用に関する授業 |
| | 土木 | 実習 | 9 | 測量の専門技術者による授業 |
| | | | 9 | 造園技能士による授業 |
| 飾磨工 (全) | 機械工学 | 課題研究 | 26 | 民間企業の技能者を招き、3級技能検定「普通旋盤作業」の取得を目指して指導を受けている。 |
| | 健康科学工学 | 課題研究 | 26 | 作品製作における、溶接技術の指導 |
| | 電気工学 | 課題研究 | 26 | 民間企業の元技術者より指導を受け、電気機器に関するテーマでものづくりを行う。 |
| | IT工学 | 課題研究 | 26 | 業務としてコンピュータネットワークの設計・構築をしているコンピュータ技術者の方に、その技術を教わった。 |
| | エネルギー環境工学 | 課題研究 | 25 | 山陽特殊製鋼株式会社の協力のもと同社に向き、企業内での金属材料製作と分析の研究 |
| 洲本実 | 機械科 | 課題研究 | 50 | 地元の製造関係の企業より、NC、MCに関する技術者を派遣してもらい、課題研究にて、技術指導や助言をいただいている。 |
| 龍野北 | 電気情報システム | 課題研究 | 21 | セキュリティシステムの研究のための技術指導 |
| | 環境建設工学 | 課題研究 | 30 | 各大学が行う建築設計競技（コンペ） |
| | | 課題研究 | 24 | 造園実習 |
| | 総合デザイン | 課題研究 | 75 | 染物・織物の製作 |

| | 実施学科 | 科目名 | 時間数 [H] | 内容 |
|------------|----------------|-----------------|-------------|---|
| 東播工 | 建築 | 実習 | 50 | 伝統的な日本建築の部材の継手、仕口の刻み |
| | 土木 | 課題研究 | 24 | 地域（町内会等）の修理・修繕を通しての現場実習 |
| 西脇工 | 工業化学 | 工業技術基礎 | 6 | 専門学校講師による化学実験の体験 |
| | | 実習 | 4 | 大学教授による、探求学習 |
| | 電気 | 実習 | 各学年 3時間 | 本校卒業生が社会人としての心構えや仕事現場について講話をおこなう |
| | 機械 | 実習 | 6 | 機械加工法、企業の役割と社会人としての心構え |
| | 情報・繊維 | 工業技術基礎 | 24 | 繊維関係の専門家を償還し、ジャカード織機やレピアの機構の基礎技術の学習 |
| 姫路工 | 工業化学 | 工業化学 | 6 | 工業化学の教育の一環として、X線をはじめとする放射線に関する学習 |
| | デザイン | マルチメディア | 14 | DPTデザインとWEBデザイン指導 |
| | 溶接 | 実習 | 22 | 被覆アーク溶接、炭酸ガスアーク溶接の実技指導、溶接作業者としての心構え 企業における安全作業 |
| 兵庫工 | 建築 | 課題研究 | 43 | 専門講師による建築パースの制作 |
| 村野工 | 機械 | 課題研究 (アーク溶接) | 16 (3日間) | 高度熟練技能者を招き、評価試験受験生徒への技術指導 |
| | | 課題研究 (ティグ溶接) | 16 (3日間) | |
| | 機械電子 | 課題研究 (アーク溶接) | 16 (3日間) | 高度熟練技能者を招き、評価試験受験生徒への技術指導 |
| | | 課題研究 (ティグ溶接) | 16 (3日間) | |
| 相生産 (定) | 機械 | 製図 | 6 | 3DCAD演習 |
| | | 実習 | 10 | 溶接技術（NK溶接検定受験に向けた指導） |
| 神崎工 | 機械・電気 | DIY | 69 | DIY講座技術指導者 |
| | | | 69 | 木工教室の指導者 |
| 神戸工 | 建築 | 課題研究 | 52 | 日本古来の寺社建築等に用いられている伝統的工法の製作指導 |
| 飾磨工 (多) | 基礎工学 (1・2部) | 課題研究 | 30 | 溶接技術者を招聘し、溶接技術に係る機器の製作の指導をうける。 |
| | | 木材加工 | 40 | 市民講座（木工教室）の講師を招聘し、動く木工製品の製作の指導をうける。 |

X. 「ひょうご匠の技」探求事業の導入について

1 事業を実施した学科・科目・時間数・内容・資格

| | 実施学科 (講師数) | 科目名 | 時間数 | 内容 | 資格(合格者数/受験者数) |
|------------|----------------|--------------|---|------------------------------|--|
| 相生産 (全) | 機械 | 機械科ス ペシャル | 100 | 3級技術検定 旋盤作業 | 普通旋盤作業3級 (11/12) |
| 県尼工 | 機械 (2) | 課題研究 | 100 | 旋盤・フライス盤 | 技能検定機械加工 旋盤作業2級 (4/4) 旋盤作業3級 (17/21) フライス盤作業3級 (4/4) |
| 小野工 (全) | 機械 (1) | 2年実習 課題研究 | 140 | 旋盤加工 旋盤・各種工作機械 | 旋盤作業 技能検定3級 (25/37) 機械検査 技能検定3級 (18/29) |
| 篠山産 | 機械 (1) | 課題研究 | 50 | 技能検定3級普通旋 盤作業合格に向けた 指導 | 旋盤・マシニングセンター (13/14) |
| | 電気 (1) | 実習 | 24 | 電気工事 | 第2種電気工事士 (21/36) 第1種電気工事士 (6/12) |
| 課題研究 | | 36 | 若年者および高校生 ものづくりコンテス トに向けた指導、第1 種電気工事に向けた 指導 | | |
| 飾磨工 (全) | 機械工学 (1) | 2年実習 3年課研 | 84 36 | フライス盤加工 フライス盤加工 | 技能検定機械加工 フライス盤作業3級(3/3) |
| 洲本実 | 機械 (1) | 課題研究 | 100 | 旋盤 フライス盤他 | 技能検定機械加工 旋盤作業2級 (2/2) 旋盤作業3級 (13/13) |
| 龍野北 | 環境建設工 学 (1) | 2年実習 | 25 | 木材加工 | 建築大工3級技能検定 (4/4) |
| | 総合デザイ ン (1) | 課題研究 | 75 | 皮革制作 | |
| 東播工 | 機械 (1) | 課題研究 | 60 | 量産形内燃機組立て 自動車整備 | 技能検定 2級 旋盤作業 (0/1) 技能検定 3級 旋盤作業 (11/11) 量産型内燃機関組立 2級 (4) 量産型内燃機関組立 3級 (/15) |
| | 建築 (1) | 課題研究 | 40 | 建築大工、東屋の建 築 | 技能検定 2級 建築大工 (15) 技能検定 3級 建築大工 (13) |

| | 実施学科 (講師数) | 科目名 | 時間数 | 内容 | 資格(合格者数/受験者数) |
|-----|---------------|-----------------|------------|--------------------------|-------------------------|
| 豊岡総 | 電機応用工学(1) | 実習 | 60 | 旋盤実習の指導 | 技能検定3級普通旋盤 (2/3) |
| | | 実習 | 20 | コンピュータ実習の指導 | |
| | 環境建設工学(1) | 実習 | 20 | 鉄筋組立ての指導 | |
| 西脇工 | 機械(1) | 課題研究 実習 | 100 | 機械加工(旋盤) | |
| 姫路工 | 工業化学(1) | 実習 | 100 | バイオ実習 | |
| 兵庫工 | 機械工学(1) | 課題研究 | 120 | 技能検定や課題研究での機械加工(おもに旋盤)指導 | |
| 村野工 | 機械(1) | 課題研究 (アーク溶接) | 6 (3日間) | 溶接技能者評価試験 対策用実技指導 | アーク溶接技能者評価試験 (14/14) |
| | | 課題研究 (ティグ溶接) | 6 (3日間) | 溶接技能者評価試験 対策用実技指導 | ティグ溶接技能者評価試験 (14/14) |

XI. くくり募集について

1 くくり募集の実施状況

| | | 実施している | 一部実施している | 実施していない |
|-----|-----|--------|----------|---------|
| 全 | 相生産 | ○ | | |
| | 県尼工 | | ○ | |
| | 尼双星 | | | ○ |
| | 小野工 | ○ | | |
| | 神科技 | | | ○ |
| | 篠山産 | | | ○ |
| | 飾磨工 | ○ | | |
| | 洲本実 | ○ | | |
| | 龍野北 | | | ○ |
| | 東播工 | ○ | | |
| | 豊岡総 | | | ○ |
| | 西脇工 | | | ○ |
| | 姫路工 | | | ○ |
| | 兵庫工 | ○ | | |
| | 武庫総 | | | ○ |
| 村野工 | | | ○ | |
| 定・多 | 相生産 | | | ○ |
| | 小野工 | | | ○ |
| | 神崎工 | | | ○ |
| | 神工科 | ○ | | |
| | 神戸工 | | | ○ |
| | 琴ノ浦 | | | ○ |
| | 飾磨工 | | | ○ |

2 くくり募集をしている科について

(1) 実施している科について、くくり募集群・くくり学科・定員数（推薦含）

| | | くくり募集群 | くくり学科 | 定員数（推薦含） |
|---|-----|--------|--------------------------------|-----------------------|
| 全 | 相生産 | 工業 | 機械・電気 | 120 |
| | 県尼工 | 工業Ⅰ群 | 機械科、電気科、電子科 | 160 |
| | 小野工 | 工業 | 金属工業・機械・電子 | 160 |
| | 飾磨工 | 工業 | 機械工学・健康学工学・電気工学・IT工学・エネルギー環境工学 | 200 |
| | 洲本実 | 工業科 | 機械科・電気科 | 80 |
| | 東播工 | 工業Ⅰ群 | 機械・電気 | 160 |
| | | 工業Ⅱ群 | 建築・土木 | 80 |
| | 兵庫工 | 工業Ⅰ群 | 建築・都市環境工学・総合理化学・デザイン | 160 |
| | | 工業Ⅱ群 | 機械工学・電気工学・電子工学・情報技術 | 160 |
| | 定・多 | 神工科 | 工業技術科 | 機械コース、電気コース、ロボティクスコース |

(2) 一部実施校で、くくり募集から除外されている学科名と定員数

| | | くくり募集から除外されている学科名 | 定員数 |
|---|-----|-------------------|-----|
| 全 | 県尼工 | 建築 | 40名 |

(3) 実施している科について1学年での工業科目の内容

| | | 群・科 | 工業科目名 |
|---|-----|-----------|-------------------------|
| 全 | 相生産 | 工業 | 工業技術基礎・製図・情報技術基礎・電気基礎 |
| | 県尼工 | 工業Ⅰ群 | 工業技術基礎、情報技術基礎、電気基礎 |
| | 小野工 | 工業 | 工業技術基礎・製図・電気基礎・情報技術基礎 |
| | 飾磨工 | 全科 | 電気基礎、情報技術基礎、工業技術基礎 |
| | | 機械工学 | 機械設計、製図、実習 |
| | | 健康科学工学 | 製図、実習 |
| | | 電気工学 | 実習 |
| | | IT工学 | 電子回路 |
| | | エネルギー環境工学 | 工業化学 |
| | 洲本実 | 工業 | 情報技術基礎、電気基礎、製図、工業技術基礎 |
| | 東播工 | 工業Ⅰ群 | 工業技術基礎・情報技術基礎・製図・電気基礎 |
| | | 工業Ⅱ群 | 工業技術基礎・工業数理基礎・情報技術基礎・実習 |
| | 兵庫工 | 工業Ⅰ群 | 工業技術基礎・実習・情報技術基礎 |
| | | 工業Ⅱ群 | 工業技術基礎・電気基礎・情報技術基礎 |
| | 定・多 | 神工科 | 工業技術科 |

(4) 実施している科について一学年における、工業技術基礎の実施状況

| | | 群・科 | 単位数 | 実習テーマ | |
|------|-----|-------------|--------|---|-----------------------|
| 全 | 相生産 | 工業 | 2 | 旋盤・溶接・電気計測・電気工事实習 | |
| | 県尼工 | 工業Ⅰ群(前期) | 3 | 旋盤、溶接、製図、電子工作、情報、電気工事 | |
| | | 機械科(後期) | 3 | 旋盤、溶接、製図、CAD、内燃 | |
| | | 電気科(後期) | 3 | 電気計測、製図、電気工事 | |
| | | 電子科(後期) | 3 | テスターの製作、製図、電子計測 | |
| | 小野工 | 工業 | 3 | 溶接、旋盤、計測・工事、ポケコン制御 | |
| | 飾磨工 | 機械工学 | 2 | 旋盤、板金、テスターの製作、鋳造 | |
| | | 健康科学工学 | 2 | 溶接、手仕上 | |
| | | 電気工学 | 2 | 電気工事、鑑別、配線図、基礎理論 | |
| | | IT工学 | 2 | 電子回路製作、シーケンス制御、プログラミング | |
| | | エネルギー環境工学 | 2 | 小型燃料電池の製作と実験、化学基礎、実験の基本操作、電気基礎、情報基礎 | |
| | 洲本実 | 工業 | 3 | 一学期 旋盤、手仕上げ、電気計測、電気工事 二学期以降(選科後) 機械科 旋盤、手仕上げ、情報処理 電気科 電気工事、電気回路 | |
| | 東播工 | 工業Ⅰ群(機械・電気) | 3 | 旋盤、言語、手仕上げ、電気工事、計測、PC | |
| | | 工業Ⅱ群(建築・土木) | 3 | 建築製図、測量 | |
| | 兵庫工 | Ⅰ群 | 建築 | 3 | 建築製図・パース・着彩 |
| | | | 総合理化学 | 3 | 分析・化学反応・化学マジック |
| | | | 都市環境工学 | 3 | 距離測量・水準測量・角測量・平板測量 |
| | | | デザイン | 3 | レタリング・ポスター製作・技法表現 |
| | | Ⅱ群 | 機械工学 | 3 | 文鎮の製作・機械工作によるボールペンの製作 |
| | | | 電気工学 | 3 | 電気計測・電気工事・電気工作 |
| 電子工学 | | | 3 | 基本的な電子回路製作・電子計測・ケーブル接続実習 | |
| 情報技術 | | | 3 | ホームページの作成・電気電子回路の基礎・VBA | |
| 定・多 | 神工科 | 工業技術 | 2 | 製図、情報、電気、計算 | |

(5) くくりを実施している科について、全工協標準テストの実施状況

| | | 実施学科 | 学年 | 実施科目 |
|---|-----|--------|----|---------|
| 全 | 小野工 | 金属工業 | 2 | 工業材料 |
| | | 電子 | 2 | 電気基礎 |
| | 飾磨工 | 電気工学 | 2 | 電気基礎A |
| | | | 3 | 電気基礎B |
| | | IT工学 | 2 | 電気基礎A |
| | | | 3 | 電気基礎A |
| | 兵庫工 | 建築 | 2 | 建築構造 |
| | | 機械工学 | 2 | 機械設計 |
| | | 電気工学 | 2 | 電気基礎A、B |
| | | 総合理化学 | 2 | 工業化学 |
| | | 都市環境工学 | 2 | 土木基礎・測量 |
| | | 電子工学 | 2 | 電気基礎A |
| | | 情報技術 | 2 | 電気基礎A |

3 くくり募集を実施していない学校、及びくくりから除外されている科について

(1) くくり募集を行っていない科における1学年の専門科目（各学科の専門科目）

| | | 学科名 | 専門科目 |
|------|------|-----------------------|---------------------------|
| 全 | 県尼工 | 建築 | 工業技術基礎、情報技術基礎、製図 |
| | 尼双星 | ものづくり機械 | 工業技術基礎・工業数理基礎・製図・情報技術基礎 |
| | | 電気情報 | 工業技術基礎・電気基礎・電力技術・情報技術基礎 |
| | 神科技 | 機械工学 | 工業技術基礎・情報技術基礎・製図・機械設計 |
| | | 電気情報工学 | 電気基礎・工業技術基礎・情報技術基礎・工業数理基礎 |
| | | 都市工学 | 工業技術基礎・情報技術基礎・都市製図・都市工学 |
| | | 科学工学 | 科学工学基礎・工業技術基礎・情報技術基礎 |
| | 篠山産 | 機械 | 工業技術基礎・情報技術基礎・実習・機械設計・製図 |
| | | 電気 | 工業技術基礎・情報技術基礎・実習・電気基礎 |
| | | 土木 | 工業技術基礎・情報技術基礎・実習・土木教養・測量 |
| | 龍野北 | 電気情報システム | 工業技術基礎・情報技術基礎・電気基礎 |
| | | 環境建設工学 | 工業技術基礎・情報技術基礎・測量・環境緑化 |
| | | 総合デザイン | 工業技術基礎・情報技術基礎・実習・製図 |
| | 豊岡総 | 環境建設工学 | 工業数理基礎・工業技術基礎・情報技術基礎・製図 |
| | | 電機応用工学 | 工業技術基礎・情報技術基礎・電気基礎 |
| | 西脇工 | 機械 | 工業技術基礎・製図・工業数理基礎・情報技術基礎 |
| | | 電気 | 工業技術基礎・情報技術基礎・電気基礎 |
| | | 工業化学 | 工業技術基礎・情報技術基礎・工業化学 |
| | | 情報・繊維 | 工業技術基礎・情報技術基礎・プログラミング技術 |
| | | 総合技術 | 工業技術基礎・情報技術基礎・製図・電気基礎 |
| | 姫路工 | 機械 | 製図・機械設計・情報技術基礎・工業技術基礎 |
| | | 電気 | 電気基礎・情報技術基礎・工業技術基礎 |
| | | 工業化学 | 工業化学・化学工学・情報技術基礎・工業技術基礎 |
| | | デザイン | 製図・実習・情報技術基礎・工業技術基礎 |
| 溶接 | | 製図・機械工作・情報技術基礎・工業技術基礎 | |
| 電子機械 | | 製図・電気基礎・情報技術基礎・工業技術基礎 | |
| 武庫総 | 総合学科 | 1年次に工業科目を開講していない | |

| | | 学科名 | 専門科目 |
|-----|-----|----------|--|
| 全 | 村野工 | 機械 | 工業技術基礎・製図・機械工作・工業基礎検定 |
| | | 電気 | 工業技術基礎・情報技術基礎・電気基礎・電力技術 |
| | | 情報技術 | 工業技術基礎・情報技術基礎・生産システム技術・情報基礎数学・情報基礎演習 |
| | | 機械電子 | 工業技術基礎・工業数理基礎・情報技術基礎・電気基礎 |
| 定・多 | 相生産 | 機械 | 工業技術基礎、機械工作 |
| | 小野工 | 機械 | 工業数理・工業技術基礎 (三修制：上記＋情報技術基礎・製図) |
| | 神崎工 | 機械 3修制 | 工業技術基礎・工業数理基礎・情報技術基礎・製図 |
| | | 機械 4修制 | 工業技術基礎・工業数理基礎 |
| | | 電気 3修制 | 工業技術基礎・電気基礎・情報技術基礎・実習 |
| | | 電気 4修制 | 工業技術基礎・電気基礎・情報技術基礎 |
| | 神戸工 | 建築 | 工業技術基礎、工業数理基礎、情報技術基礎、製図、実習 (選択) |
| | | 機械 | 工業技術基礎、工業数理基礎、情報技術基礎、実習、機械工作 (選択) |
| | | 電気 | 工業技術基礎、情報技術基礎、実習、電気基礎、製図 (選択)、工業技術基礎 (選択) |
| | | 情報技術 | 工業技術基礎、情報技術基礎、実習、プログラミング技術、情報技術基礎 (選択)、工業数理基礎 (選択) |
| | 飾磨工 | 基礎工学1・2部 | 情報技術基礎、工業技術基礎、実習、電気基礎、工業数理基礎 |
| | | 基礎工学3部 | 工業数理・工業技術基礎・情報技術基礎 |

(2) くくりを実施していない科について、全工協標準テストの実施状況

| | | 実施学科 | 学年 | 実施科目 |
|---|--------|--------|----------|-------------------|
| 全 | 篠山産 | 機械 | 2 | 機械工作、機械設計 |
| | | 電気 | 1 | 電気基礎 (A) |
| | | | 2 | 電気基礎 (A)、電気基礎 (B) |
| | | 土木 | 1 | 測量 |
| | | | 2 | 測量、土木基礎力学 |
| | | 龍野北 | 電気情報システム | 2 |
| | 環境建設工学 | | 2 | 建築構造 |
| | | | 2 | 基礎力学 |
| | 豊岡総 | 環境建設工学 | 2 | 土木基礎力学・測量 |
| | | | 2 | 建築構造・建築構造設計 |
| | 西脇工 | 電気 | 1 | 電気基礎A |
| | | | 2 | 電気基礎B |
| | | 工業化学 | 2 | 工業化学 |
| | 姫路工 | 機械 | 2 | 機械工作 |
| | | 電気 | 2 | 電気基礎A |
| | | | 3 | 電気基礎B |
| | | 工業化学 | 2 | 工業化学 |

(3) くくり募集を行っていない科について、一学年における、工業技術基礎の実施状況

| | | 学科名 | 単位数 | 実習テーマ |
|------|-----|----------|----------------------|--|
| 全 | 県尼工 | 建築 | 3 | 模型（軸組）、建築構造、パース、基礎製図 |
| | 尼双星 | ものづくり機械 | 3 | 鋳造・鍛造・溶接・旋盤・仕上げ |
| | | 電気情報 | 3 | 情報技術・計測・テスタ・プログラミング・回路 |
| | 神科技 | 機械工学 | 4 | 旋盤実習、特機（フライス盤）実習、レーザー加工実習、情報実習 |
| | | 電気情報工学 | 3 | 情報、計測、制御、電気工事 |
| | | 都市工学 | 3 | 木工加工、軸組模型作成、コンクリート実習、測量実習 |
| | | 科学工学 | 3 | 電子工作 ピカタロー制作、電子工作 ピカタロー制御 |
| | 1 | | ガラス細工、ハンダの練習 簡単な回路制御 | |
| | 篠山産 | 機械 | 2 | 手仕上げ実習、材料試験、電気工事、電子部品組立 |
| | | 電気 | 2 | 制御、電子工作、情報、機械工作（機械科にて実施） |
| | | 土木 | 2 | 製図の基本知識、技術の習得、プレートゲーター橋模型製作 |
| | 龍野北 | 電気情報システム | 2 | 電気計測、工作、電気工事、プログラム |
| | | 環境建設工学 | 3 | 製図、透視図、測量 |
| | | 総合デザイン | 2 | 皮革、CG、木工、写真 |
| | 豊岡総 | 環境建設工学 | 3 | 測量、CAD、軸組み模型 |
| | | 電機応用工学 | 3 | 旋盤、フライス盤、CAD、手仕上げ、テスター製作、コンピュータ、電気回路、論理回路、分流倍率、電気工事 |
| | 西脇工 | 工業化学 | 3 | 工業技術基礎、情報技術基礎、工業化学 |
| | | 電気 | 3 | 電気工事、テスターの製作、景気の取り扱いとオームの法則、ホイーストブリッジによる抵抗の測定、合成樹脂管工事、金属管工事、LEDを使った電子工作、ブックエンドの製作、オシロスコープの取り扱い、PICマイコンを使った電子工作 |
| | | 機械 | 3 | 旋盤、溶接、電気工事、手仕上げ、鋳造・鍛造 |
| | | 情報・繊維 | 3 | 製図、マイコン制御、電子回路学習、織物デザイン |
| 総合技術 | | 3 | 機械加工、制御、CAD、環境、電気 | |

| | | 学科名 | 単位数 | 実習テーマ | |
|-------|------|--------|-------------------|---|--------------------|
| 全 | 姫路工 | 機械 | 3 | 機械基礎Ⅰ（旋盤）、機械基礎Ⅱ（溶接・仕上げ）、情報基礎（パソコン）、電気基礎（テスターの作成） | |
| | | 電気 | 3 | 電気工作、電気工事、電気計測、パソコン | |
| | | 工業化学 | 3 | コンピュータ実習、基礎科学実習、定性分析、電気回路制作 | |
| | | デザイン | 2 | 写真、木工、フォトショップ、CAD、イラストレーター | |
| | | 溶接 | 3 | 溶接、切削加工、電気、万力の製作 | |
| | | 電子機械 | 3 | 旋盤、手仕上げ、ライントレーサー、電気計測、電気工事、情報技術 | |
| | 村野工 | 機械 | 4 | 機械、仕上げ、木型、材料強度、ガス溶接、情報基礎、電子工作、計測 | |
| | | 電気 | 5 | 工作、電気工事、計測、情報 | |
| | | 情報技術 | 4 | 電子計測、電子工作、ハードウェア、ソフトウェア | |
| | | 機械電子 | 4 | 電子計測、電子工作、ハードウェア、ソフトウェア、計測、パソコン基礎、工作、機械 | |
| 定・多 | 相生産 | 機械 | 2 | 手仕上げ、情報、電気、計測 | |
| | 小野工 | 機械 | 2 | 1学期：全員で電卓の使い方、計算技術検定合格に向けて学習 2学期～：情報処理・テスター製作・製図基礎・手仕上げに分かれて実施 | |
| | 神崎工 | 機械 | 4 | 旋盤・溶接・情報Ⅰ・木工・仕上げ・情報Ⅱ・製図 | |
| | | 電気 3修制 | 3 | 電気工事・計測・パソコン・製図 | |
| | | 電気 4修制 | 2 | 電気工事・計測・パソコン・製図 | |
| | 神戸工 | 建築 | 2 | 点影図、透視図、着色 | |
| | | 機械 | 2 | 製図、PC基本操作、手仕上げ、旋盤、溶接 | |
| | | 電気 | 2 | 電気計測、電子回路Ⅰ、自動制御 | |
| | | | 1選 | 電気回路Ⅰ、電気工事 | |
| | 情報技術 | 2 | 製図の基礎、電子記号製図、電子工作 | | |
| | 飾磨工 | 基礎工学 | 機械工学系 | 4 | 旋盤、溶接、手仕上げ |
| | | | 健康科学系 | 4 | 木工、溶接、手仕上げ |
| | | | エネルギー環境工学系 | 4 | 燃料電池、PC、色実験、基礎科学実験 |
| 電気工学系 | | | 2 | 電気工事实習 | |
| IT工学系 | | | 4 | 電子工作Ⅰ、PCⅠ | |

第2部 調査結果のまとめと分析

I. 「総合的な学習の時間」について

(1) 実施している学校数

平成27年度「総合的な学習の時間」を実施している学校数は以下のような状況である。

| | 「総合的な学習の時間」実施単位数 | | | |
|-------|------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| | 3単位実施 | 0単位実施 (課題研究で3 単位代替) | 1単位実施 (課題研究で2 単位代替) | 2単位実施 (課題研究で1 単位代替) |
| 全日制 | 1校 | 11校 | 3校 | 1校 |
| 定・多部制 | 1校 | 4校 | 3校 | 0校 |
| 合計 | 2校 | 15校 | 6校 | 1校 |

- ・ 全日制では多くの学校で3単位全てを課題研究で代替している。
- ・ 全日制で3単位行っているのは武庫荘総合高校の総合学科のみである。

(2) 実施学年

総合的な学習の時間を実施している学科における、実施学年は以下の状況である。

| | 一学年で実施 | 二学年で実施 | 三学年で実施 |
|-------|--------|--------|--------|
| 全日制 | 3校 | 3校 | 1校 |
| 定・多部制 | 2校 | 1校 | 2校 |
| 合計 | 5校 | 4校 | 3校 |

- ・ 実施する学年については大きく偏りはみられない。
- ・ 内容については、多岐にわたる。特に飾磨工業の全日制においては、30を超える講座が開講されている。

II. 学校設定教科・科目について

工業に関する学校設定科目の開講状況は以下のようになった。

| | 開校している 学校数 | 学科数 | 延べ科目数 | 一校あたりの平均 科目数 | 一学科あたりの平均 科目数 |
|-------|---------------|-----|-------|-----------------|------------------|
| 全日制 | 14校 | 34 | 64 | 4.6 | 1.9 |
| 定・多部制 | 4校 | 5 | 5 | 1.25 | 1 |
| 合計 | 18校 | 39 | 69 | 3.8 | 1.8 |

- ・ 一学科あたり、全日制で2科目、定・多部制で1科目の学校設定科目を開講している。

III. 実習の実施状況について

各学校とも、多種多様な実習を開講している。工業技術基礎とともに、一学年次から実習を開講している学校も数校見られる

IV. 平成 28 年度入学生徒の教育課程について

各単位の平均値は以下ようになった。

| | 総履修 単位数 | 普通科 目単位 数 | 専門科 目単位 数 | 選択 科目 (専門) | 選択 科目 (混在) | 総合的 な学習 の時間 | HR | 学校設 定科目 | 卒業認 定単位 数 |
|-------|------------|-----------------|-----------------|------------------|------------------|-------------------|-----|------------|-----------------|
| 全日制 | 90.5 | 45.7 | 31.8 | 2.5 | 6.7 | 0.6 | 3 | 3.8 | 81.6 |
| 定・多部制 | 80.3 | 44.1 | 24.7 | 4.0 | 3.6 | 0.7 | 3.6 | 2.8 | 74.9 |

V. 平成 27 年度進路状況について

(1) 進路決定状況

1 月末現在での進路決定状況の合計数は以下ようになった。

| | 卒業予定 者数 | 就職 希望者 (内定数) | フュー チャー | 進学希望者 | | 進路 未定者 数 | 公務員 (合格数) |
|-------|------------|--------------------|------------|-------------------|-------------------|----------------|--------------|
| | | | | 四大 短大 (合格数) | 専門 学校 (合格数) | | |
| 全日制 | 3195 | 1913 (1886) | 16 | 716 (586) | 502 (477) | 26 | 58 (29) |
| 定・多部制 | 432 | 307 (213) | 22 | 24 (21) | 46 (39) | 13 | 2 (2) |
| 計 | 3627 | 2220 (2099) | 38 | 740 (607) | 548 (516) | 39 | 60 (31) |

(2) 卒業予定者数に対する進路決定者の割合

卒業予定者数に対する、各進路決定者の割合は以下のようになる。

| | 卒業予定者数 | 就職内定数 | フリータ | 進学希望者 | | 進路未定者数 | 公務員合格数 |
|-------|--------|-------|------|---------|---------|--------|--------|
| | | | | 四大短大合格数 | 専門学校合格数 | | |
| 全日制 | 3195 | 59.0% | 0.5% | 18.3% | 14.9% | 0.8% | 0.9% |
| 定・多部制 | 432 | 49.3% | 5.1% | 4.9% | 9.0% | 3.0% | 0.5% |
| 計 | 3627 | 57.9% | 1.0% | 16.7% | 14.2% | 1.1% | 0.9% |

- ・ 卒業生の約 6 割が就職し、3 割が進学している。
- ・ 昨年と比べると、全日制、定時制ともに進路未定者数が半減している。元々、工業系の卒業生は就職に強いが、今年度はさらに改善しているようである。
- ・ やはり、全日制に比べると、定・多部制における、フリータや進路未決定者の割合が大きい。
- ・ 1 月末で、卒業予定者の約 59%が就職内定し、31%が大学や専門学校に合格している。
- ・ 残りの 10%程度が、1 月末現在で、就職活動、進学活動を行っていると考えられる。

(3) 平成 26 年度・27 年度の国公立大学への進学者数の総数

| 平成 26 年度 | | 平成 27 年度 | |
|------------|----|----------|----|
| 合格先 | 人数 | 合格先 | 人数 |
| 高知工科大学 | 6 | 大阪教育大学 | 3 |
| 山口大学 | 2 | 香川大学 | 2 |
| 愛媛大学 | 1 | 筑波大学 | 2 |
| 大阪教育大学 | 1 | 鳥取大学 | 2 |
| 香川大学 | 1 | 愛媛大学 | 1 |
| 新潟大学 | 1 | 鹿屋体育大学 | 1 |
| 島根大学 | 1 | 高知工科大学 | 1 |
| 徳島大学 (2 部) | 1 | 鳥取環境大学 | 1 |
| 豊橋技術科学大学 | 1 | 富山大学 | 1 |
| 鳴門教育大学 | 1 | 島根大学 | 1 |
| | | 鳴門教育大学 | 1 |
| | | 三重大学 | 1 |
| | | 会津大学 (短) | 1 |
| | | 三重大学 (短) | 1 |
| 合 計 | 16 | 合 計 | 19 |

- ・ 平成 26 年度は高校 7 校より延べ 16 人が 27 年度は高校 8 校より延べ 19 人が国公立大学に合格している。

VI. 学校評価活動について

教職員による評価、学校評議員による評価を行っているところが多い。

生徒、保護者、中学生、中学教師、地域住民にアンケートを実施している学校も見られる。

VII. インターンシップについて

(1) 実施状況

| | 実施校 | 実施対象 | | | 実施時期 | | | 単位認定している | 卒業単位として認定 |
|------|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|----------|-----------|
| | | 全員 | 就職者 | 希望者 | 7・8月 | 11月 | その他 | | |
| 全日 | 15 | 6 | 3 | 5 | 7 | 5 | 3 | 4 | 0 |
| 定・多部 | 7 | 1 | 0 | 6 | 4 | 1 | 0 | 3 | 3 |
| 合計 | 22 | 8 | 3 | 10 | 11 | 6 | 3 | 7 | 3 |

- ・ 全日制は全て2学年で実施している。
- ・ 全員を実施対象としている学校、就職者のみを対象とする学校、希望者のみを対象としている学校、と様々である。
- ・ 実施時期は夏休み時期か、11月が多い。

VIII. オープンハイスクールの実施状況

全ての学校で実施されている。体験学習、学校紹介、授業見学、部活動見学などを中心に行っている。ほとんどが年2回の実施であり、うち1度は体験型を実施しているところが多い。

IX. 高校生ふるさと貢献活動

各校が多彩な活動を実施しており、工業科の特性を活かした、工作教室等が多い

X. 平成27年度特色ある教育課程推進事業にかかる特別非常勤講師の活用について

以下のように実習、課題研究を中心に様々な科目で活用されている

| | 活用状況 |
|-------|-----------------|
| 全日制 | 12校、29学科、延べ35部門 |
| 定・多部制 | 4校、4学科、延べ7部門 |
| 合計 | 16校、33学科、延べ42部門 |

XI. ひょうご匠の技探求事業の導入について

全日制工業科を持つすべての県立高校で導入されており、様々な部門で広く活用されている。

XII. くくり募集について

(1) 実施状況

| | 実施している | 一部実施している | 実施していない |
|-------|---------|----------|---------|
| 全日制 | 6校 24学科 | 1校 3学科 | 9校 31学科 |
| 定・多部制 | 1校 4コース | 0 | 6校 14学科 |

- ・ 定・多部制においては、実施しているのは神戸工科高校のみ。
- ・ 実施している学校において、説明会の回数は1回～6回と様々である。希望調査は各校とも2回程度行っているところが多い。

(2) 1学年での工業科目について

くくりを行っている場合は、一学年の共通の工業科目として、工業技術基礎、情報技術基礎、電気基礎、製図あたりが多く開講されている。

(3) 標準テストの実施状況

| | くくりを実施している学校 | くくりを行っていない学校 |
|------------|------------------------------------|------------------------|
| 標準テスト実施状況 | 3校 11学科で延べ15科目 (このうち7学科9科目は兵庫工) | 5校 11学科で延べ22科目 |
| 実施している科の割合 | くくり実施 26学科のうち 42.3% | くくり非実施 31科のうち 35.5% |
| 実施科での科目数 | 1学科につき 0.58科目 | 1学科につき 0.71科目 |

- ・ くくりを実施している学校のうち標準テストを実施している科の割合は、兵庫工業が押し上げている。

(4) 工業部会工業技術顕彰、全工協ジュニアマイスターの取得状況

兵庫県工業部会工業技術顕彰、全工協ジュニアマイスターの取得状況は、くくりを実施している科、実施していない科について、以下のようになった。

① くくりを実施している科における各賞受賞者の人数

全日制

| 学科数 | クラス数 | 工業技術顕彰 | | | ジュニアマイスター | |
|--------------|------|--------|-----|------|----------------|------|
| | | 金賞 | 銀賞 | 顕彰 | ゴールド (特別表彰) | シルバー |
| 27 | 33 | 23 | 80 | 383 | 28 (1) | 62 |
| 1クラスあたりの受賞者数 | | 0.7 | 2.4 | 11.6 | 0.8 | 1.9 |

定時制

| 学科数 | クラス数 | 工業技術顕彰 | | | ジュニアマイスター | |
|--------------|------|--------|----|-----|----------------|------|
| | | 金賞 | 銀賞 | 顕彰 | ゴールド (特別表彰) | シルバー |
| 1 | 4 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 |
| 1クラスあたりの受賞者数 | | 0 | 0 | 0.8 | 0 | 0 |

② くくりを実施していない科における各賞受賞者の人数

全日制

| 学科数 | クラス数 | 工業技術顕彰 | | | ジュニアマイスター | |
|--------------|------|--------|-----|------|----------------|------|
| | | 金賞 | 銀賞 | 顕彰 | ゴールド (特別表彰) | シルバー |
| 31 | 53 | 53 | 153 | 681 | 39 (1) | 117 |
| 1クラスあたりの受賞者数 | | 1.0 | 2.9 | 12.8 | 0.7 | 2.2 |

※ 村野工業高校の普通科のデータは除外

定時制

| 学科数 | クラス数 | 工業技術顕彰 | | | ジュニアマイスター | |
|--------------|------|--------|------|------|----------------|------|
| | | 金賞 | 銀賞 | 顕彰 | ゴールド (特別表彰) | シルバー |
| 12 | 26 | 1 | 4 | 40 | 1 | 2 |
| 1クラスあたりの受賞者数 | | 0.04 | 0.15 | 1.54 | 0.04 | 0.08 |

- ・ 全日制と比較すると、一クラスあたりにおける各賞の取得人数は、ジュニアマイスターのゴールドを除き、くくりを実施していない科の方が多くなっている。
- ・ もくくりを実施していない科の方が、より専門教科における進度や、専門性を高められる傾向があると考えられる。

発 行

平成28年3月吉日

発行所

兵庫県高等学校教育研究会
工業部会 調査研究委員会

事務局

兵庫県立洲本実業高等学校